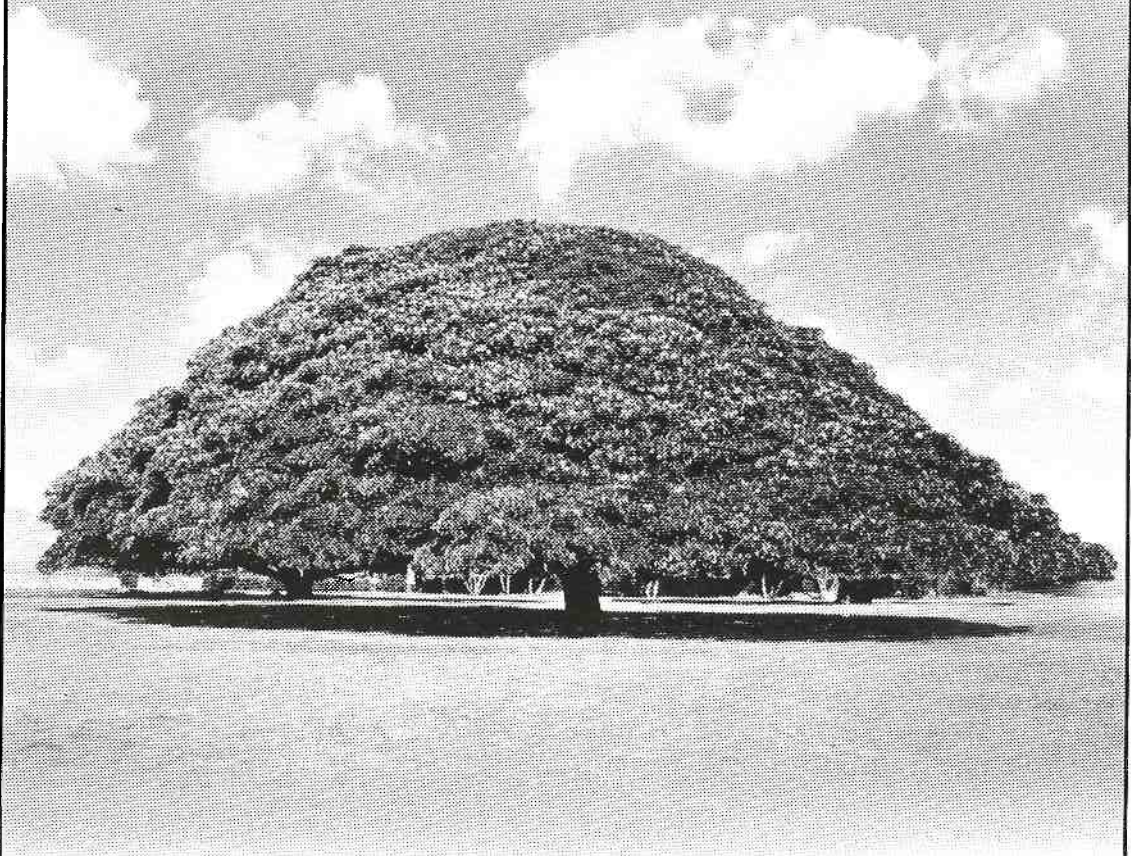


技術の日立

 HITACHI



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

渡辺和美副会長を偲ぶ

(財)日本ハンドボール協会 副会長 荒川清美



渡辺和美副会長が亡くなられた。日本ハンドボール界が切望していた「実業団」の本格的なスタートを試みられ、国際的な舞台でも自分の活躍された故人の生前の業績を、心から讃え、追悼の意を表するものです。

私が、渡辺副会長と初めてお目にかかったのは、もう30年も前のことでしょうか。それまで学生チームの金盛であった斯界に「大崎電気」を送りこまれ、新たな時代の開幕に、なみなみならぬ意欲を示された時でした。

そうした背景から、渡辺副会長は、実業団球界のリーダーとなられ、私が全日本学連の理事長をつとめた40年代には、全日本実連の理事長（初代）に就かれて、互いに、対岸から、その動きを認め合うことになりました。

オリンピック競技に定着することから、国際ハンドボール界の進出を企て、モントリオール・オリンピックを前に、二つの大きな思い出を刻んだのは忘れられません。

一つは、国際ハンドボール連盟が、新設の女子をヨーロッパ勢で固めかけたのに対し、当時、日本協会理事長の任にあった私は不満を抱き、なんとか日本の出場する策はないかと考えこんでいました。その結果、アジアから直接はムリとしても、ヨーロッパ以外から一ないし二ヶ国の出場枠をと思いい、すでに国際連盟理事となっていた渡辺氏に相談、「三大陸代表」設定へとこぎつけたのです。

初の「三大陸代表」のアジア予選が、思いもかけぬ事態となったのは、それから1年後でした。

中東戦争のあおりでイスラエルと日本の対戦に安全を期するため、非公開で行うことになった。いわゆる「密室試合」事件です。

日本女子をなんとかモントリオールへと願

う私の意思を、渡辺氏が国際連盟に掛け合い、このような異例の試合になったわけですが、開催までの苦労はなみたくはなく、当時の思い出をゆつくり話し合う機会もありません。他界されたのはかえすがえすも残念なことでもあります。

渡辺副会長は財界人、実業人らしく、時に慎重、時に即断でコトに当たられていました。スポーツ界は、どちらかといえば、伝統や習慣が先行しますので、私と意見がすれ違うこともなかったといえません。

アジア球界の確立というテーマでは、渡辺副会長も私も、同じ志向を抱いていましたが、その方法では、色合いがちがいが、それが二人の間の「対立」として、多くの方に映ったのも、否めない事実です。

極東だけのアジア連盟ではなく、中東諸国にも呼びかけてのアジア連盟としていた私の願いは、クウェートなどによって、突然のように「成立」しましたが、渡辺副会長は、当初から、そこまでの拡がりを待たず、極東だけで済むにでもと構想されていたようです。ご承知のように、アジア球界は大きく成長し、いま改めて、中東、極東の三地域別建てが論議されはじめようとしています。

渡辺副会長が元氣を取り戻され、新たな視点で話し合うのを期待していましたが、それもかなわぬこととなりました。

渡辺副会長が夢とされた「実業団」全盛期は確固たる基盤のもとに花が咲き、国際進出にも、いくつもの芽生えがあります。

ご遺志を継いで、世界のなかでの日本ハンドボールの確立を遂げることをお誓いし、お別れのことばにさせていただきます。と思います。渡辺副会長、安らかに眠り下さい。

第43回国民体育大会

2巡目を迎えた京都国体
各種目で大熱戦を展開

2巡回目に入った国民体育大会、第43回国体は、10月16日から20日までの5日間、京都府八幡市民体育館など5会場で熱戦を繰り広げた。
今大会から新たに成年男子2部が設けられ、男女5種目で栄冠を

争われたが、成年男子1部は埼玉（大崎電気）、成年女子は茨城（日本ビクター）、成年男子2部は京都（京都クラブ）、少年男子は大阪（選抜）少年女子は東京（東京都少年女子）がそれぞれ優勝を飾った。

大阪（大阪ウ）37（1819-1313）北海道（北海道選抜）26
〔戦評〕前半20分頃まで三浦のロングシュートなどで11-11と健闘した北海道であったが、その後地方に勝る大阪が辻本の速攻などで6点を連取し、ゲームの主導権を握った。後半も大阪ペースは崩れず、37-26で大阪が勝利を得た。

〔戦評〕広島はポストなどをうまく使い、着実に加点していくが、一方の沖縄も喜舎場、東江を中心にスピードあるプレーで食いついていくが、ディフェンス力の差があり、追撃はならなかった。

〔戦評〕地方に勝る埼玉が、スピードイナ攻撃で着実に加点し、前半を23-8と大きくリード。後半に入っても、高い守りと速いディフェンスのため富山に十分な攻撃をさせず、速攻につなぎ得点した。スコアは大差になったが、富山は終了の笛まで本当によく闘った。

成年男子1部

1回戦

沖縄 37（1918-108）18 香川（讃岐ウ）

得002012131701
川谷地沢保都辺友井谷畠治原

得0010103410133
北海道沼村下山崎藤橋浦風直浩藤藤

得003200010085
沖縄高比黒比宮新宮上内新喜東

得00100020203051
山内打永崎窪塚田瀬田田川

〔戦評〕開始2分、速攻で先取した沖縄は、粘りのあるディフェンスと東江を中心とした攻撃で着実に加点する。一方香川は、攻守ともにミスが多く、特に攻撃のリズムが取れないまま前半を終了する。後半に入ってもリズムに乗れない香川に対し沖縄は速攻と巧みな

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕広島はポストなどをうまく使い、着実に加点していくが、一方の沖縄も喜舎場、東江を中心にスピードあるプレーで食いついていくが、ディフェンス力の差があり、追撃はならなかった。

〔戦評〕地方に勝る埼玉が、スピードイナ攻撃で着実に加点し、前半を23-8と大きくリード。後半に入っても、高い守りと速いディフェンスのため富山に十分な攻撃をさせず、速攻につなぎ得点した。スコアは大差になったが、富山は終了の笛まで本当によく闘った。

〔戦評〕大阪は、三重の厚いディフェンスに攻撃を阻まれ、攻撃の

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ

〔戦評〕前半15分過ぎまで一進一退の状態から京都の前に出るディフェンスが決まり出し、速攻コンビプレーが決まり出した。岩手も高井のロングで追うが、京都のデ



成年男子1部は広島が制す

糸口をつかめない。一方三重は、ディフェンスの早いぶしからの速攻で着実に加点し、17-4で前半を終了する。後半も三重はペリスを崩さず33-17で完勝した。

得000114030260
 阪貴田本野願西村森山本本尾
 大信太勝源成大西杉杣岩辻杉

G K F P (審・奥田) (7) 17

重) 畑本砂村井木上藤屋本口子
 三) 大橋真山藤立尾内栗山田平
 得004921122426
 33 (7) P T

のポストシュートなどですぐに逆転する。前半10分過ぎまで京都も善戦するが、広島は固いディフェンスをなかなか突破できず、逆に速攻及びロングシュート、サイドシュートと左右高低のシュートで広島が着々と加点し、リードを広げる。後半に入っても、スピードテクニクとも広島が良く、京都も力一杯シュートへとなげ、善戦したが、惜しくも敗退した。

得0011600110500
 都) 幡場本幸木口本村野間川本
 京) 小馬松三桐森三今百中吉山
 合

G K F P (審・吉田) (3) 15

重) 畑本砂村井木上藤屋本口子
 三) 大橋真山藤立尾内栗山田平
 得000575623123
 34 (1) P T

埼玉 25 (1015-129) 21 三重

〔戦評〕日本リーグの強豪同士の対戦となり、顔ぶれもソウル・オリンピックのメンバーがずらりと名をつらね、迫力あるものとなった。ゲームは一進一退の好ゲームとなったが、埼玉が三重のシュートミスなどをうまくつなぎ前半で15-9と6点差をつけて折り返した。後半に入り、三重はGK橋本の堅い守りから再三追いつくチャンスがあったが、前半の劣勢を逆転するまでには至らず、結局4点差で埼玉が逃げ切った。

得007413011040
 重) 畑本砂村井木上藤屋本口子
 三) 大橋真山藤立尾内栗山田平
 得0051144050303
 25 (4) P T

埼玉) 内辺岡田田藤田本迫田馬下
 和) 矢渡松和
 得0051144050303
 25 (4) P T

三 重 37 (1522-127) 19 京都

〔戦評〕京都は開始1分、今村のロングで幸先良いスタートを切ったが、三重は日本リーグ1部の実力を見せつけ、22-7の大差で前半終了。

後半は京都も粘りを見せ、三重に食いつき最後まで勝負をあきら

めずよく頑張った。

得0021330040432
 都) 幡場本幸木口本村野間川本
 京) 小馬松三桐森三今百中吉山
 合

G K F P (審・奥田) (3) 19

重) 畑本砂村井木上藤屋本口子
 三) 大橋真山藤立尾内栗山田平
 得001934258122
 37 (2) P T

決勝

埼玉 31 (1714-1112) 23 広島

〔戦評〕ポストシュートで1点ずつ取り合った両チームは、セット主体の攻撃で展開し、埼玉は宮下のロング、松岡のポストやサイド

成年女子

1回戦

愛知 28 (1117-114) 10 宮城

〔戦評〕前半、愛知は速攻、ロング、ポストなど多様な攻めとディフェンス力の差で17-14と大量リードで折り返した。後半、10分間は宮城はカットやポストプレーで愛知を押し気味で試合が運ばれた。しかし、愛知も14分過ぎより速攻を中心に着実に得点を重ねていった。総合的に速攻とディフェンス

シュートで、一方広島は玉村、河川取のミドルシュートで得点を重ねるが、広島に退場者が続出し、残り5分には8-12と4点差をつけられて苦しい戦いとなった。

後半に入っても1点ずつを重ね合い、点差は縮まらない。残り5分からは埼玉のベリスになり、広島を突き放した。

得0002735000204
 重) 畑本砂村井木上藤屋本口子
 三) 大橋真山藤立尾内栗山田平
 得00722340700008
 31 (4) P T

埼玉) 内辺岡田田藤田本迫田馬下
 和) 矢渡松和
 得00722340700008
 31 (4) P T

〔戦評〕前半、愛知は速攻、ロング、ポストなど多様な攻めとディフェンス力の差で17-14と大量リードで折り返した。後半、10分間は宮城はカットやポストプレーで愛知を押し気味で試合が運ばれた。しかし、愛知も14分過ぎより速攻を中心に着実に得点を重ねていった。総合的に速攻とディフェンス

力の差により、愛知が大差で逃げ切った。

得0001310000230
 城) 環 朋美野島屋尾井井島橋
 宮) 木 鈴 鈴今大神森中菅田高
 鈴 鈴今大神森中菅田高
 得0036073000180
 28 (4) P T

G K F P (審・福井) (4) 10

香川 15 (9-15) 13 福岡
 (オール青山) 6-18 (全福岡)

〔戦評〕前半10分過ぎまでどちら
 も固さが見られ点の動きが少な
 かった。しかし、前半20分頃には香
 川が相手のミスからの速攻や河野
 のカットインなどで差をつけ9-
 5とする。後半、福岡も守りを固め
 尾木の速攻などで15分には10-
 10となる。しかし、20分過ぎに福岡
 に守りのミスが出て数田が退場、
 ここで再び河野がカットインを決
 めて12-11。その後、GK沢辺の
 好守などで香川が福岡を押し切っ
 た。

得00091101001
 岡野辺村田川中木口本澤
 〔福〕上沢今松数妹田尾田橋長

G K F P (審・丹野) P T
 〔広島〕22 (12-18) 17 滋賀
 (戦評)前半は両チームともにミ
 スが目立ち、激しい攻防戦となっ
 た。後半に入って、広島はGKの
 好守と中田のペナルティなどで
 徐々にペースに乗り、滋賀をふり
 切った。

後半途中で2名の退場者を出し
 た滋賀のディフェンスが悔やまれ
 る。

得003130501211
 賀西川井名橋西川 瀧森 村田山
 〔滋〕小北今貫大又 木石鋒

G K F P (審・福井) P T
 〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

得000050220030
 道松田元原本田道田川馬谷本
 〔北海〕小久村大山鎌海平長相伝藤

G K F P (審・吉田) P T
 〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

〔山〕口 24 (16-7) 12 北海道
 (徳山ク) 8-7 (北海道選抜)

ら後半にかけ、スピードとサイド
 シュート、ポスト桜井とのコンビ
 ネーションで前半を11-6で折り
 返した。後半に入り、愛媛は帰陣
 を早くし、福島の攻撃を防ぎ、逆
 速攻で加点する。中盤以降両チ
 ムともシュートミスが目立ったが、
 福島は速攻から加点し、粘る愛媛
 を突き放した。

得0 0251310010
 〔愛〕東 智千田田瑞部井中本
 武井新堀井渡徳田秋

〔石〕川 19 (11-5) 11 岩手
 (北国銀行) 11-5 (岩手選抜)

〔石〕川 19 (11-5) 11 岩手
 (北国銀行) 11-5 (岩手選抜)

〔石〕川 19 (11-5) 11 岩手
 (北国銀行) 11-5 (岩手選抜)

〔石〕川 19 (11-5) 11 岩手
 (北国銀行) 11-5 (岩手選抜)

〔石〕川 19 (11-5) 11 岩手
 (北国銀行) 11-5 (岩手選抜)

5の同点にし、上田、北川の得点
 により8-6で折り返した。後半
 の石川は北川が着々と加点し、10
 分には13-8と大勢は決した。一
 方岩手も堀場を中心に反撃するが
 走力が前半ほどなく19-11で敗戦
 した。

2 回戦

得0 0251310010
 〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

〔天崎電気〕愛知の先取点が始まり、
 10分までは愛知のペース。しかし
 その後埼玉も地力を発揮し、接戦
 になる。前半残り20秒で愛知・末
 水のミドルシュートが決まり、愛
 知の1点リードで終了。後半も開
 始早々愛知はペナルティスロー
 で得点し、そのまま波に乗るか
 と思われたが、埼玉の高いディフ
 ェンスに阻まれ10分間無得点。その
 間埼玉が5連続得点し、そのまま
 いくようであったが、愛知も粘る。
 両チームのGKもよくとり、見て
 いて面白い試合であったが、結局
 1点差で埼玉が逃げ切った。

京 都 39 (2019-17) 11 新潟
 (京都ク) 20-17 (新潟選抜)

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

〔新潟〕新潟が先制するが、京都
 も藤田を中心に速攻と巧みなパス
 ワークで着実に得点し、19-14で
 前半を終了する。

得点された。香川の1点目は7分過ぎ、笠井のロングシュートであった。

後半、栃木は前半の大量リードのため集中力にかけ、5分の間に4点連取された。しかし、9分に香川・笠井の退場からペースをもどし28-12で栃木が勝った。

山梨 28 [141-9] 13 広島

〔戦評〕立ち上がりより山梨は速攻、ミドルシュートは決まり、10分過ぎには8-2とリードするも広島は全員がよく走り、コンビプレーからポストシュート、中田のミドルシュートで8-8と追いついたが、残り5分間に山梨の速攻を許し、9-14で前半終了。

後半になると、広島は攻守とも山梨の動きに追いつけず、速攻、ミドルシュートで加点を許し、28-13で試合終了。

得点 0 0 1 0 1 2 2 4 0 0 3 0 2
 〔山梨〕山藤出崎道沢沼林寺原方岸
 〔広島〕岡本西木田本岡松谷 本
 〔山梨〕丸井嶋海松黒小江生山
 〔広島〕永山本水山猫中藤高長 楠

G K F P (審・高野橋中) P T (1) 13

〔熊本〕熊本 31 [120-8] 10 山口
 (〔戦評〕終始熊本ペースで展開する。速攻、カットワン、ミドル、

〔熊本〕山口 28 (2) P T

〔熊本〕山口 28 (2) P T

サイドなど多彩な攻撃により加点する。これに対して山口は相手ディフェンスの速いプレスを崩し切れず、得点のチャンスがあっても相手GKに巧守されたり、ミスにより得点することができなかった。後半に入り山口の動きも良くなったが、熊本を浮き足たせたせるま

得点 0 0 2 3 1 1 2 1 0 0 0 0
 〔山口〕村直崎田華村木村沢田田
 〔山梨〕野中三石中飯森上国堀福

G K F P (審・堀田) P T (1) 10

〔熊本〕本島口内口中田嶋本津山嘉
 〔山梨〕岡川山山江田横野橋武中比
 得点 0 0 0 4 1 2 0 2 4 5 5 8

G K F P (審・堀田) P T (2) 31

〔茨城〕茨城 29 [1316-8] 16 福島
 (〔戦評〕立ち上がり固さが見られたが、5分過ぎから茨城はポストロング、速攻と多彩な攻めで着々加点。福島も速い動きで応戦するが、ミスが目立ち、茨城の早い帰

得点 0 0 0 4 0 4 2 2 2 2 2
 〔茨城〕藤妻藤川名田井橋野津
 〔福島〕遠我伊皆川太桜高上梅

G K F P (審・杉本) P T (2) 16

〔城〕口橋藤田川條松本藤村内
 〔茨城〕小高武長枝下平根太工中山
 得点 0 0 5 5 3 0 1 5 5 1 3 1

G K F P (審・杉本) P T (1) 29

陣、固いディフェンスを突破できず16-8で前半を終了した。後半に入っても、両チームとも早い動きで攻防を繰り返したが、福島は茨城の高いディフェンスを攻め切れず、力で押し切られた。

三重 35 [1817-5] 10 大分
 (〔戦評〕大分は矢田のステップシュートで先取点をあげるが、三重は4分過ぎより武田の速攻で連続得点をあげ、リズムに乗る。その後も速攻で加点し、三重が17-5で前半を折り返した。

得点 0 0 0 0 0 4 0 3 0 1 2 0
 〔大分〕郡田山岡藤田見代田野尾
 〔三重〕下深杉福近太穴三矢紀吉

G K F P (審・中辺) P T (2) 10

〔大分〕郡田山岡藤田見代田野尾
 〔三重〕下深杉福近太穴三矢紀吉
 得点 0 0 0 0 0 4 0 3 0 1 2 0

G K F P (審・中辺) P T (2) 10

〔大分〕郡田山岡藤田見代田野尾
 〔三重〕下深杉福近太穴三矢紀吉
 得点 0 0 0 0 0 4 0 3 0 1 2 0

G K F P (審・中辺) P T (2) 10

〔大分〕郡田山岡藤田見代田野尾
 〔三重〕下深杉福近太穴三矢紀吉
 得点 0 0 0 0 0 4 0 3 0 1 2 0

G K F P (審・中辺) P T (2) 10

ず、前半を11-11で折り返した。後半に入ると、2分、石川は北川の退場から攻守が乱れ、その間に大阪は速攻、PTで2点を入れた。しかし、石川はその後もリズムが戻らず、大阪の速攻を許し、終盤は大阪のペースに終始した。

得点 0 0 0 2 3 3 7 3 0 0 0 0
 〔石川〕戸井田 後田真崎 静 木
 〔大阪〕石木岩上 丹松北川 北川 鈴

G K F P (審・高野橋中) P T (4) 18

〔大阪〕見口田瀬村池本辺川瀬田
 〔大分〕増坂丸赤上小藤渡葉木松
 得点 0 0 3 1 6 8 2 1 5 0 0

G K F P (審・高野橋中) P T (4) 26

〔京都〕添本野戸上田辺坂野尾橋本
 〔石川〕畑山矢山池藤渡谷大中小山
 得点 0 0 0 0 3 7 7 0 0 3 2 5 0

G K F P (審・吉本) P T (5) 20

〔京都〕添本野戸上田辺坂野尾橋本
 〔石川〕畑山矢山池藤渡谷大中小山
 得点 0 0 0 0 3 7 7 0 0 3 2 5 0

G K F P (審・吉本) P T (5) 20

3 回戦
 京都 20 [713-9] 17 埼玉

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

ホット コク

北國銀行

本店 石川県金沢市下提町
 店舗 石川、富山、福井、東京、大阪、名古屋、京都133ヶ店
 事務所 ニューヨーク

集中力がやや低下したところを埼玉もサイドシュート、カットインなどで追いつけるが、京都も踏んばり、5点差で折り返す。後半も京都よく動き、自分たちのペースで試合を進めた。

大阪 21 (1110 | 128) 20 三 重

〔戦評〕ロングの大坂、速攻の三重の試合は1点を争う白熱したゲームとなった。両チームともに再三ノーマークのチャンスでGKの好守に阻止され、思うように得点をあげられない。しかし、セットにおいて丸田、巽川という計算できるシューターをもつ大阪が残りの2分、丸田のシュートで三重を突き放し、21-20で勝利をおさめた。

得0032430100007
重田田部木藤美辺石井田久
〔三深田々〕田田田田田田田田
〔小吉服佐石近池渡常川武池〕

G K F P (審・高野橋中) P T (4) 20

〔大阪〕見口田瀬村池本辺川瀬田
得008115105000
増坂丸赤上小藤渡巽木松

茨城 23 (1013 | 101) 21 熊 本

〔戦評〕立ち上がり、茨城はポスト攻撃が成功し、着実に加点した。逆に熊本に乱れが目立ち、茨城はGKの好守もあり18分には9-4とリードする。熊本も次第にコンビが合い始め、13-11と追い上げ

て前半を終了。

後半に入ると、熊本は積極的にシュートを放つが、茨城のGKの好守にあい得点ができず、その間に茨城は確実にシュートを決め、リードを広げる。熊本も終盤猛追するが一步及ばず、22-20で茨城が逃げ切った。

得0003122131019
本本島口内口中田嶋本津山嘉
〔熊岡川山山江田横野橋武中比〕

G K F P (審・渡辺本) P T (6) 21

〔茨城〕口橋藤田川條松本田藤村内
得00763302220000
小高武長枝下平根太工中山之

山 梨 29 (1811 | 127) 19 栃 木

〔戦評〕両チームとも動きの良い試合となる。その中で山梨は攻守に栃木を上回り、着々と得点を重ねる。特に、山梨はディフェンスに優れ、リズムがある攻撃で勝利をおさめた。

得0000155551020
木本津原水塚井岸苗村毛田鶴
〔栃梅菅神飯新山尾中石岡吉〕

G K F P (審・岡本水) P T (2) 19

〔山梨〕山藤出崎道沢沼林寺原方岸
得002232441044175
丸工井嶋海松黒小野江生山



成年女子は茨城が激戦を勝ち抜く

準決勝

山 梨 24 (4299 | 10810) 18 京 都

〔戦評〕すべり出しは山梨にいつもの調子が見られず、京都は大勢の応援にのびのびとプレーする。山梨は海道を中心にロングシュート、フリースローと得点を重ね、一方京都は池上のボール回しから谷坂の速攻、サイドシュートと守ってはGKの好守で前半は一進一退の内容。

後半は、京都は藤田を中心にカットイン、ロングシュートと得点を重ね、山梨はやや海道を中心に攻める。両GKの好守が試合内容を白熱させた。延長戦に入ると山梨は海道の4点連取で京都を突

き放した。

得0000270412220
都添本野戸上田辺坂野尾橋本
〔京山山池藤渡谷大中小山〕

G K F P (審・杉野本) P T (1) 18

〔山梨〕山藤出崎道沢沼林寺原方岸
得0000145200020
丸工井嶋海松黒小野江生山

茨城 33 (2013 | 148) 22 大 阪

〔戦評〕立ち上がり両チームとも動きが悪かったが、10分過ぎより茨城は長田を中心とした速いパスワークにより徐々に動きが良くなり、確実に加点した。それに対し大阪は、丸田を中心にミドル、ポストと攻撃するが、ディフェンスとGKの好守によりなかなか得点

西武トラベルでは観光はもちろん、スポーツイベントなど各種団体旅行をはじめ、研修・視察・招待まで、目的や主旨に沿った企画手配をいたします。安全で快適な旅のパートナーとして、是非西武トラベルをご利用下さい。

旅のパートナー

快適な

西武トラベル

運輸大田登録一般旅行業139号

社団法人日本旅行業協会(JATA)の正会員です

ハイハロー

新橋営業所 (03)459-8186



成年女子優勝の茨城のエース武藤

京 都 23 (1112 | 1010) 20 大 阪

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも足をよく使った攻撃で1点を争う好ゲームであった。勢いに乗る京都に軍配が上がった。

3位決定戦

〔茨城〕口橋 藤田川 條松本 田藤村内
得 0089430422021
〔大阪〕見口 田瀬 村池本 辺川 瀬田
得 004342036000

G K F P (審・堀田) P T (2) 22

に結びつかなかった。
後半に入っても大阪は本来の力を出し切れず、茨城の余裕ある攻撃に完敗した。

〔戦評〕山梨は江原のカットイン、一方茨城は長田のペナルティースローなどで両チームとも互角の立ち上がりであった。しかし、前半20分を過ぎた頃からG K 山口の好守からディフェンスを固めた茨城

茨 城 24 (4 | 2 | 2) 2 | 1 | 2 5 | 1 | 9 13 | 9

21 山 梨

決勝

〔京都〕添本 野戸上 田辺 坂野 尾橋 本
得 0010490301500
〔大阪〕見口 田瀬 村池本 辺川 瀬田
得 006433202000

G K F P (審・大原) P T (6) 23

〔戦評〕後半、山梨もコート両サイドを有効に使った攻めで対抗、残り6分で17-18、15秒で海道のペナルティースローが決まり、延長へとつれ込んだ。延長に入り、茨城は山梨の守りの甘さについて次々とシュートを決め、小野寺、海道などで粘る山梨をふり切った。

〔山口〕村谷 島本 兼 村井 村田 川山
得 0007460520000

G K F P (審・福井) P T (4) 24

〔埼玉〕玉崎 田中 本引 田中 平藤 田村 井
得 0053620100000

G K F P (審・福井) P T (2) 20

1回戦

〔山口〕山口 24 (1212 | 812) 20 埼 玉
〔埼玉〕玉崎 田中 本引 田中 平藤 田村 井
得 0053620100000

〔戦評〕先取点は山口。埼玉は5分過ぎから得点を重ね、カットインから速攻、両サイドから加點。一方山口は着実に得点をあげ、12-12で前半を終了。後半は、山口が確実に得点を重ねて埼玉を10分間ノーゴールに押さえる。埼玉は攻撃もディフェンス前でミスが多

成年男子2部

〔茨城〕口橋 藤田川 條松本 田藤村内
得 0048322043000

G K F P (審・井上) P T (6) 24

がスピードに乗った攻撃を展開、13-9で折り返す。
後半、山梨もコート両サイドを有効に使った攻めで対抗、残り6分で17-18、15秒で海道のペナルティースローが決まり、延長へとつれ込んだ。延長に入り、茨城は山梨の守りの甘さについて次々とシュートを決め、小野寺、海道などで粘る山梨をふり切った。

〔富山〕谷森 前浦 井山 山嶋 崎原 田
得 0001314033387

G K F P (審・井上) P T (3) 30

〔北海道〕葉下 藤 堤 水子 木崎 川谷 津
得 0082342000005

G K F P (審・井上) P T (2) 24

く、逆に山口の速攻を許した。山口の勝因は、終始同じペースで攻めたこと。埼玉は、後半の攻撃にムラがあり過ぎた。

〔富山〕富山 30 (1416 | 1113) 24 北海道
〔北海道〕葉下 藤 堤 水子 木崎 川谷 津
得 0082342000005

〔戦評〕前半の滑り出し富山が北海道のミスに乗じた速攻とつなぎで先手をとったが、中盤から後半にかけて徐々にペースを取り戻した北海道が次第に追い上げ、前半3点差で終了。後半に入っても前

〔茨城〕口橋 藤田川 條松本 田藤村内
得 0048322043000

G K F P (審・井上) P T (6) 24

〔山梨〕丸井 嶋海 松黒 小江 生山
得 00000933301140

G K F P (審・井上) P T (3) 21

〔戦評〕前半、奈良がG K小野の好守からスピードに乗った攻めを展開すれば、三重も粘り強くボールをつないで攻撃し、一進一退のゲームが続く。後半、三重は守りの荒さから退場者を出し、ペースを崩して奈良にリードを奪われるが残り15分で同点に追いついた。その後奈良は畑のミドル、三重は

三 重 27 (1512 | 1312) 25 奈 良
〔奈良〕大久保 内立 生本 宮 辺 来地 斐
得 00502761006220

G K F P (審・福井) P T (2) 29

〔宮城〕宮藤 下誠 井西 場葉 藤寺 川野
得 00451162120010

G K F P (審・福井) P T (1) 22

〔佐秋〕日佐 菅小 弓加 小荒 今
得 00451162120010

G K F P (審・福井) P T (1) 22

〔戦評〕前半、一進一退のゲーム展開で大分が20分過ぎまで2点をリードしていたが、その後宮城もペナルティースローをきつかけに追い上げる。後半、両チームともよく走るが、特に大分がパス及びシュートをうまくカットし、速攻へと結びつけて着々と加點し、勝利を得た。

〔茨城〕口橋 藤田川 條松本 田藤村内
得 0048322043000

G K F P (審・井上) P T (6) 24

〔山梨〕丸井 嶋海 松黒 小江 生山
得 00000933301140

G K F P (審・井上) P T (3) 21

山下の速攻で加点し、1点を争うゲームとなる。結局、三重がノーマークシュートの確実性で勝利を握った。

得0 8 8 0 1 0 5 1 0 1 1
 良野 榎野弘田丸田沼中
 奈小 畑林 小矢小上金村菅 谷

G K F P (審・井・島・崎) (1) 25

重 宅木山西吉根松 下下
 三 高平香弥関平 松山
 得0 0 7 1 2 1 6 5 0 5

岩手 19 (9-9) 17 愛知
 (花巻) 10-8 (愛知選抜)

〔戦評〕前半立ち上がり10分間、双方とも攻めあぐみ、共に得点できなかつたが、10分過ぎより愛知がセットプレーでリードしていった。しかし、岩手も速攻、ペナルティーなどで追いつき、9-9の同点で折り返した。後半も共に譲らず一進一退を続けたが、残り10分で勝負が決まった。愛知・大原の健闘が光っていた。

得0 0 1 3 1 0 0 8 3 0 1 0
 知清地実中藤山原谷崎田木
 愛川 柳本柳藤加下松大更清黒鈴

G K F P (審・太・吉・田) (3) 17

手 藤田川島川沢口田藤中原橋
 岩 佐多谷中及大山森谷小藤高
 得0 0 4 6 2 0 0 0 1 4 2 0

(3) P T

京 都 32 (12-2) 6 香 川
 (京都) 12-4 (讃岐)

〔戦評〕地元京都是若い教員チーム、対する香川は大学生を含めた選抜チーム。前半スタートから京都がスパート。国府の速攻にサイドから西村、清水が着々と加点。選抜チームでコンビ不足の香川は高尾のロングで応戦するが、単発で京都のGK山下に守り切れられ、前半を2-2と大差で折り返した。後半に入っても、ミスが多かつたものの京都が差を広げ、緒戦を勝利で飾った。

得0 0 1 0 2 2 0 0 1 0 0
 川田脇尾井内里沢田田村山
 香 平石高後竹渡藤藤浜今中西

G K F P (審・丹・崎・野) (0) 6

都 下本府村間山辺田村本水藤
 京 山咲国中佐杉池西西楠清加
 得0 0 4 2 1 1 2 1 5 5 5 6

熊 本 25 (12-13) 22 鳥 取
 (熊本) 12-13 (境港)

〔戦評〕前半は両チームともスピードいな走りとパスワークで1点を争う好ゲームとなった。熊本は鳥取のエース児玉をマンツーマンディフェンスで防衛し、得意の速攻で得点を重ねたが、鳥取の粘り強い攻撃で前半終了寸前に同点とした。後半に入ってもシーソーゲームとなったが、残り5分より熊本が連続得点して逃げ切った。

得0 0 0 1 7 8 1 3 2 0 0
 取川村木月中玉井尾車田本
 鳥 足中荒望田児松松六吉山

G K F P (審・太・吉・田) (6) 22

本 野子本中西園瀬満島宮岡口
 熊 中金松田川奥官財北四建野
 得0 0 0 0 7 0 0 0 8 3 5 0 2

(4) P T

山 口 34 (17-13) 19 富 山
 (山口) 17-13 (富山)

〔戦評〕前半、山口の固いディフェンスを富山が攻めあぐみ、やや雑な展開となり、山口が鋭い攻撃で速攻などで差々と加点し、17-6と山口のリードで終了する。後半に入っても、山口の攻撃は衰えず、富山の甘くなったディフェンスをつき、一方的にリードを広げ、富山の追い上げを許さず快勝した。

得0 0 0 1 0 4 1 2 2 6 3
 山 谷森前浦井山山嶋崎原田
 富 水藤越中沢中栗小山金矢

G K F P (審・奥・田) (4) 19

山 口 村谷島本兼 村井村田川山
 山 古古飯橋吉 岡原中和白片
 得0 0 4 5 6 4 0 4 6 0 0 5

三 重 30 (15-13) 29 分
 (三重) 15-13 (分)

〔戦評〕前半、出だしから両チームともよく足が動き、点を取り合うという見応えのあるゲームとなった。三重は平松、大分は源内という両エースの活躍が目立っている。後半も前半と同様の1点を争うゲームとなったが、最後の最後で三重のサウスポーター平山がカットインを決め、接戦に結着をつけた。

得0 0 0 0 6 6 1 5 3 1 0 6 0 1
 分 保満内立生本宮 辺来地斐
 大 大財源足麻石二 渡朝山甲

G K F P (審・茨・木) (0) 29

重 宅木山西吉根松 下下
 三 高平香弥関平 松山
 得0 0 5 3 3 4 9 0 0 6

(4) P T

京 都 36 (21-8) 16 岩 手
 (京都) 21-8 (岩手)

〔戦評〕京都は立ち上がり動きの良い守りと攻めで得点を重ね、前半7分過ぎには6-1と大きくリード。しかし、12分に加藤が不正交代で退場してからリズムが狂い、落ち着いたプレーの岩手にじりじりと差を詰められて16分には1点となった。それでも、23分過ぎのペナルティーをきっかけに立ち直り、得意の速攻を連発、前半15-8とした。完全にペースをつかんだ京都は、後半に入っても全員がよく走り、大量得点をあげて快勝した。

得0 0 5 5 5 0 0 0 0 3 3 0 0
 手 藤田川島川沢口田藤中原橋
 岩 佐多谷中及大山森谷小藤高
 得0 0 5 1 3 1 0 2 4 7 4 9

G K F P (審・秋・永) (3) 16

都 下本府村間山辺田村本水藤
 京 山咲国中佐杉池西西楠清加
 得0 0 0 0 0 0 4 6 2 1 2 3

G K F P (審・丹・野) (1) 24

木 下谷田元下開井井 口西山
 栃 岩染中山新武薄 滝小中
 得0 0 0 0 6 0 4 6 2 1 2 3

G K F P (審・丹・野) (1) 24

得0 0 0 1 7 8 1 3 2 0 0
 取川村木月中玉井尾車田本
 鳥 足中荒望田児松松六吉山

(6) 22



新設された成年男子2部は、地元・京都が初優勝を飾った

栃 末 37 [2116 | 1511] 26 熊 本
 (戦評) 栃木は立ち上がり武井のロングシュートなどで4点を連取し、中頃までスピーディーな攻撃をくり返しリズムに乗った。
 熊本は中頃まで栃木の厚いディフェンスに攻撃を阻まれていたが、残り10分頃よりリズム感が出てきて、ようやく財満のシュートなどで5点差まで追いつき前半を終了した。
 後半に入っても、両チームともよく走り、スピーディーな攻撃を展開するが、地力に勝る栃木が10点差をつけ勝利をものにした。

得点	000	61074404	00
本	野子本	西園瀬満島宮岡口	
熊	中金松	川奥宮財北四建野	
GK			
FP	審・福井	中	
PT			

準決勝

三	重 33	[1617 1313]	26	山	口
---	------	---------------	----	---	---

〔戦評〕三重は開始早々動きの悪い山口守備を突破し、5分には4-1とリードするが、動きの良くなった山口は角のミドルで10分には4-4、15分には8-7と逆転する。25分までは得点の取り合いとなるが、地力に勝る三重は山口のミスを得点に結びつけ17-13で前半をリードする。

得点	0002390122009	0002390122009
山	村谷島本兼	村井村田川山
口	村谷島本兼	村井村田川山
GK		
FP	審・福井	中
PT		

重	宅木山西吉根松	下下
三	高平香弥関平	東
得	00544411004	00544411004
GK		
FP	審・福井	中
PT		

イーजीミスが出て三重が逃げ切る。

京	都 30	[1515 1317]	20	栃	木
---	------	---------------	----	---	---

〔戦評〕立ち上がり両チームとも固さが見られ、思うように点が取れない。しかし、15分を過ぎてからは京都がGKに山下の好守から次第にペースをつかみ、楠本のロングなどで一気に差を広げた。一方栃木も武井のロング、山下の速攻で得点するも、京都のスピードに乗った攻撃を守り切ることができず力尽きた。後半中ばくらいから勝負が決まってしまう、やや面白味に欠けたゲームとなったのが残念であった。

得点	001050610610	001050610610
下	谷田元下開井井	口西山
木	岩染中四山新武薄	滝小中
GK		
FP	審・北原	山
PT		

得点	00705000510221	00705000510221
京	下本府村間山辺田村本水藤	
都	山咲國中佐杉池西西楠清加	
GK		
FP	審・大原	山
PT		

3位決定戦

栃	木 29	[1415 1016]	26	山	口
---	------	---------------	----	---	---

〔戦評〕開始早々、山口が先手をとったが、すぐさま栃木がロングで取り返し、一進一退のゲームで後半勝負になった。
 後半に入っても互角の勝負をし

たが、わずかに栃木のロングの差により3点差をつけた。

得点	0015590100005	0015590100005
山	村谷島本兼	村井村田川山
口	村谷島本兼	村井村田川山
GK		
FP	審・茨木	木
PT		

決勝

京	都 22	[148 8]	16	三	重
---	------	-----------	----	---	---

〔戦評〕両チームとも動きが固く、ミスの目立った試合運びとなり8-8で前半を終了。後半に入っても一進一退のゲームが続いたが、三重の退場の間に京都が2点連取し、主導権を握った。京都はその後じわじわと点差を広げた。23分、あせりが出始めた三重が2人連続で退場となり、試合が決定づけられた。

得点	0021126202	0021126202
重	宅木山西吉根松	下下
三	高平香弥関平	東
GK		
FP	審・岡本	水
PT		

得点	0040100435332	0040100435332
京	下本府村間山辺田村本水藤	
都	山咲國中佐杉池西西楠清加	
GK		
FP	審・清水	本
PT		

少年男子

1 回戦

神奈川 30 (1515-1213) 福岡 (福岡県選抜)	得0090375100000
〔戦評〕神奈川は田中のミドルで先取点、対する福岡も斉藤の速攻で追いかけるとまずは互角のすべり出し。福岡は神奈川の小川を中心とした手渡しパスを含めたコンビプレーに対しオールコートプレスにディフェンス隊形にチェンジ。15-13と神奈川リードで前半を折り返した。	〔戦評〕試合開始とともに両チームはシュートを乱打するが、決定まで行かない。富山のペナルティースローが決まってからお互いに持ち味が出て、富山のフォーメーション、北海道の中央、速攻と互角の勝負で前半10-10。

一方広島は前半調子が出ず中盤から終盤にかけて少々上向き得点した。後半に入り、一進一退の攻防が続いたが、前半の貯金がそのまま点差となり、三重が勝利をものにした。	得0061131100001
〔戦評〕前半立ち上がりから大阪は4点連取し優位に立つが、熊本も相手の動きを読めるようになってから追い上げ、1点を争うゲームとなる。	〔戦評〕熊本は3点連取してがんばるが、パスミスなどが出て大阪に6点を連取され、一気に勝負がついた。

〔戦評〕前半、三重は早いパスワークからミドルシュート、ポストプレーと多彩な攻撃で着々と得点、	得0011005364000
〔戦評〕両者ともにチームワーク練習量とも十分で、互角の戦いを繰り広げたが、コンビプレーの確	〔戦評〕多くの応援が来た京都は立ち上がり片山、福田の連続速攻で得点し、自分のペースに乗れるかと思っただが、一方の青森もボス

〔戦評〕前半、三重は早いパスワークからミドルシュート、ポストプレーと多彩な攻撃で着々と得点、	得000338200013350
〔戦評〕両者ともにチームワーク練習量とも十分で、互角の戦いを繰り広げたが、コンビプレーの確	〔戦評〕愛媛はサイド、ミドル、速攻と多彩な攻撃で得点をねらうが、沖繩のGKの好守もありペースをつかめないまま3点差で前半を終った。

〔戦評〕前半、三重は早いパスワークからミドルシュート、ポストプレーと多彩な攻撃で着々と得点、	得0007120011110
〔戦評〕両者ともにチームワーク練習量とも十分で、互角の戦いを繰り広げたが、コンビプレーの確	〔戦評〕愛媛はサイド、ミドル、速攻と多彩な攻撃で得点をねらうが、沖繩のGKの好守もありペースをつかめないまま3点差で前半を終った。

間際まで速攻で粘る沖繩を2点差で下した。

得点	0	0	1	2	4	6	0	1	1	3	0	0
選手	長新	當島	赤中	照興	仲津	照屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋
チーム	沖繩											
審判	大原											
PT	(0)											

得点	0	0	1	4	0	3	4	0	2	3	0	3
選手	野田	田村	木本	々々	山内	羽原	知野	愛知	野田	田村	木本	々々
チーム	愛知											
審判	大原											
PT	(3)											

2 回戦

神奈川	15	(7 11)	14	三
戦評	前半、三重・蛭川、高峰			

神奈川・小川、小沢を中心とした攻防で白熱した展開となった。10分まで5-5、20分に8-6と進み、10-7三重が前半をリードした。後半に入り、神奈川は再三速攻をするがGKの好守に阻まれ思うように得点できない。しかし、16分神奈川・田中、熊倉の連取により12-12とやっと追いついた。

得点	0	0	0	3	1	0	6	2	0	0	2	0
選手	重島	沢村	中澤	村	沢	山	倉	林	浦	川	藤	本
チーム	三重											
審判	大原											
PT	(4)											

GK	F	P	審	大	北	原	山
----	---	---	---	---	---	---	---

得点	0	0	3	3	0	0	6	0	2	0	1	0
選手	神奈川	口崎	川	中	澤	村	沢	山	倉	林	浦	川
チーム	神奈川											
審判	大原											
PT	(2)											

その後も神奈川必死の攻撃もGKに阻まれ、1点を争う展開が最後まで続いた。終了直前神奈川・田中が劇的なサヨナラシュートで勝負を決めた。

大阪	28	(14 15)	13	富
戦評	前半、大阪は安井、中野			

などの活躍により早いパスワークからポスト、サイド、ロングシュートなどで確実に得点を重ねた。

得点	0	0	2	0	2	0	0	0	0	5	4	0
選手	山元	川山	井谷	中里	幡谷	田越	富山	濱堀	飯新	柿田	五江	関谷
チーム	富山											
審判	尾高											
PT	(1)											

得点	0	0	3	7	0	5	3	7	0	2	0	1
選手	大田	吉田	庄中	芝深	森安	溝池	鴨下	阪田	野本	江岡	井	淵田
チーム	大阪											
審判	尾高											
PT	(1)											

また全員が得点できる能力がありGK吉田の好守から速攻で着実に得点したのに対し、富山は谷田、吉田の個人技に頼りすぎ全体的に力不足の感じがした。それだけ大阪が攻守に優れていた。

京都	15	(8 6)	12	東
戦評	前半、両チームともセッ			

ト、速攻と互いに白熱した戦いが続くが、結局8-6と京都リード

得点	0	0	1	2	1	0	0	5	0	3	0	0
選手	京随	林特	浦手	田茂	島井	藤代	京守	小倉	三井	前種	五金	遠田
チーム	京都											
審判	大原											
PT	(2)											

得点	0	0	0	2	4	0	0	3	1	2	0	3
選手	京井	浅山	山田	井野	本野	川田	京福	湯片	福平	大山	波小	西中
チーム	京都											
審判	大原											
PT	(4)											

で前半終了。後半に入り、東京逆転するが京都連続のペナルティと残り1分、ポストより決定打を決め15-12で京都の勝ち。

千葉	15	(6 5)	14	愛
戦評	立ち上がり両チームとも			

固さが見られ、10分過ぎまで1-1。その後、千葉は長身の高橋を中心に得点を重ねリードするが、愛知もカットイン、速攻などで追

得点	0	0	0	3	0	0	3	0	4	3	0	1
選手	知野	田村	村本	々々	山内	羽原	愛中	嘉光	中鈴	鳥野	本山	丹日
チーム	愛知											
審判	尾高											
PT	(0)											

得点	0	0	3	1	1	0	1	1	5	2	0	
選手	千林	山野	井藤	井越	橋本	杉葉	小栗	中坂	佐中	武塚	吉高	藤村
チーム	千葉											
審判	尾高											
PT	(2)											

い上げ、前半は千葉の1点リードで終了。

後半に入り愛知に退場者があり、千葉が確実に得点をあげて差を広げたが、愛知も21分過ぎ本山のサイドで攻撃で同点とし、一進一退の展開となる。最後は、千葉が中井のポストプレーで逃げ切った。

準決勝

大阪	21	(15 13)	19	神奈川
戦評	前半、全員が得点能力の			

ある大阪は、多彩な攻撃で主導権を握る展開となり、大阪が2点リードで折り返す。神奈川も後半に入り、大浦のサイド、田中のカットインで同点とするが、10分過ぎ大阪は速攻などで3点差まで広げる。しかし、神奈川も早いパスワークからシュートを決め、再び同点とする。結局、終了3分前、相手ミスを確実に決めた大阪が勝利をものにした。

得点	0	0	6	4	0	0	6	0	1	0	2	0
選手	神奈川	口崎	川	中	澤	村	沢	山	倉	林	浦	川
チーム	神奈川											
審判	野田											
PT	(1)											

GK	F	P	審	丹	野	田
----	---	---	---	---	---	---

千葉	17	(8 8)	15	京								
得点	0	0	0	3	4	5	3	3	0	1	0	2
選手	大田	吉田	庄中	芝深	森安	溝池	鴨下	阪田	野本	江岡	井	淵田
チーム	大阪											
審判	野田											
PT	(2)											



少年男子・大阪の森岡のシュート

〔戦評〕前半、両チームともエースの活躍により追いつ追われつススタートとなった。京都は、速攻ポストなどチャンスをつくったが千葉のGKの攻守により8―8で後半を終了した。

後半、千葉は長身の高橋がフリースローからシュートを決めて加點していった。一方京都は、千葉の堅い守りを攻めあぐみ、2点の差をつめることができなかった。

得0004200212004
京都 井浅山山田井野本野川田川
〔福湯湯片福平大山波小西中〕
G K F P〔番・北山〕
P T (4) 15

得0030300010460
〔千葉〕 林山野井藤井井越橋橋本杉
〔小栗中坂佐中武塚吉高藤村〕
G K F P〔番・大原〕
P T (2) 17

3位決定戦

神奈川 22 (1012 | 9) 15 京 都
〔戦評〕前半、京都はいつもより

得0005110001106
〔京都〕 井浅山山田井野本野川田川
〔福湯湯片福平大山波小西中〕
G K F P〔番・田中高〕
P T (3) 15

動きが悪く、神奈川に6点差をつけられる。後半立ち上がりにはスクイプレーを決めムードを盛り上げた京都は3点差までつめ寄るが、神奈川も小川を中心にペースを取り戻し、GKの攻守もあり、前半のリードを守って逃げ切る。

決勝

大 阪 22 (111 | 135) 18 千 葉

〔戦評〕大阪は1対1のフェイントからの攻撃を中心とし、一方千葉は高橋のロング、藤本のスピードプレーを中心とした攻撃で、前半は大阪のディフェンスが固く11―5で折り返した。しかし、後半

少年女子

1回戦

神奈川 22 (913 | 7) 12 熊 本
〔全神奈川〕
〔戦評〕前半、開始早々に熊本は

得0020620001010
〔熊本〕 城岡斉松松杉田鶴橋栗白田
〔城岡斉松松杉田鶴橋栗白田〕
G K F P〔番・岡本〕
P T (3) 12

に入りディフェンスを固めた千葉は、パスカットからの速攻、カットイン、ロングで追い上げ、残り7分15―16と1点差につめ寄ったが、大阪はミドル、P T、中央からのフリースローフォーメーションで突き放した。

得002011021650
〔千葉〕 林山野井藤井井越橋橋本杉
〔小栗中坂佐中武塚吉高藤村〕
G K F P〔番・秋永〕
P T (1) 18

得001632620101
〔大阪〕 田端司野本江岡井淵田谷山
〔吉田庄中芝深森安薄池鴨下〕
G K F P〔番・能汲〕
P T (1) 22

ロングで先制、しかし神奈川は5分を過ぎた頃より固さがほぐれ、随所に好プレーを展開、ポスト、ロング、速攻と着実に加點し、13―5で終了。

後半に入り、熊本もよく走り互角に戦うが、前半の失点が大きくひびき、初戦突破はならなかった。

得0084152001110
〔神奈川〕 田川上山藤田袋端水口井藤
〔森春井奥佐山島村清山松伊〕
G K F P〔番・清水〕
P T (3) 22

うときにミスが目立ち、引き離すことができなかった。後半に入り12分過ぎまで両チームにミスが目立ち、なかなか得点できなかった。15分に静岡が追いつき両チーム1点ずつ加點し、延長に入る。延長の後半に入り、滋賀は相手ミスに乗じて連続速攻により静岡を突き放した。

得00053000214100
〔京都〕 本野倉里宮口木月村島畑嵐
〔静坂海上月一畑青望北森添五〕
G K F P〔番・塚田〕
P T (1) 16

得0022264122000
〔滋賀〕 城池野田佐智香本陽居山出
〔圓棚矢山嶋越山吉山浅松井〕
G K F P〔番・茨木〕
P T (2) 19

〔京都選抜〕 20 (911 | 6) 12 北 海 道
〔戦評〕1年生を主体とした若いチーム。北海道は、ゲーム開始からセット戦に持ち込もうとした。一方、地元の声援を背景に京都は速い展開から、ロングシュート、

得000104232000
〔北海道〕 部藤歌田輪崎山野島川田
〔澤佐和和三岡森大小長山〕
G K F P〔番・秋永〕
P T (2) 12

得00013410000533
〔京都〕 景中越田場藤野本 滝 谷中浦
〔梅田鳥原馬佐立杉 長竹松〕
G K F P〔番・能波〕
P T (2) 20

カットインと速攻戦を企図した。結果は、京都が最終リードし、まず緒戦を突破した。北海道に借しまれるのは、ポスト、カットインにこだわらずすぎたことである。後半、ミドルシュートを狙ったが、時すでに遅しの感があった。

宮 城 16 (8 | 7) 14 愛 媛
〔全宮城〕
〔戦評〕開始10分、両チームともにシュートチャンスをつかむが、得点に結びつかない。宮城は主将の片倉からのボール回しからのロングシュートに対し、愛媛は早いパス回しからの速攻の攻撃で8―7で宮城リードで前半終了。

後半も宮城は片倉を中心に攻撃し、2点リードで宮城が勝った。愛媛は全員がよく走ってシュートチャンスまではパスはつないだものの得点に結びつかなかった。

得000532011200
〔愛媛〕 田生崎藤和木澤村信田 邊
〔鎌鳥山加渡八大木渡高 渡〕
G K F P〔番・中本〕
P T (1) 14

得0034220020120
〔宮城〕 野幸倉友沼木森里裕澤純沢
〔今伊片大大鈴大佐佐相伊小〕
G K F P〔番・渡辺〕
P T (1) 16

得0034220020120
〔石川選抜〕 28 (1414 | 116) 17 沖 縄
〔戦評〕前半、やや固さのある沖縄がミスを繰り返し、石川GKの好守もあり、速攻、ロング、ステ

アップなどで着々と加点し14-6で終了。後半立ち上がり、リズムの出で来た沖繩が速攻などで反撃するが、石川もよく動き、カットインプレーなどで沖繩のディフェンスを揺さぶり得点を重ねる。沖繩にとつては、前半の失点が大きすぎ、石川が前半のリードを生かし勝利を取めた。

得00140223020203
沖繩 久志城保島山城嘉石吉着原
天真大儀真當金比伸又富宇 栄

G K F P (審・清水) P T (3) 17

得0089410200022
石川 田部本田本田下田下村坂
小阿谷西山大谷高松石金

東 京 24 (審・岡本) P T (1) 28

〔戦評〕多彩な攻撃の東京と速攻での得点が多い愛知の戦い。前半15分までは東京のペースで進んで行くが、点差が開くとディフェンスの集中力がなくなり愛知に得点

得006062043010
知合永田橋本枝 田田洞田工
河徳山大吉国 塩飯小宮田

G K F P (審・茨木) P T (5) 22

得0041600640012
〔東京〕塚島橋田印澤社谷間下宮藤
戸小高村執中中桐本木鷲佐

を許す。粘りの愛知は残り1分で逆転し、1点差で前半を折り返す。後半7分には東京がペースに乗り逆に6点差をつけるが、前半と同様東京の集中力がなくなり愛知が食い下がりが力及ばなかった。

山 口 15 (審・秋波) P T (3) 11

〔戦評〕前半立ち上がり、山口は再三のチャンスをつくりながらシュートミスを繰り返し、得点をあげることができなかった。これに対し、福岡は数少ないチャンスを生かし、2-0とリードと奪った。しかし、地力に勝る山口がロング

速攻などで一気に8得点をあげ、前半で8-2とは勝利を決定的なものにした。後半、福岡も特定マンツートンなど多彩なプレーを見せたが、前半の差を取り戻すことはできなかった。

得001123022000
福岡 里永松本村賀上田子田山
浜内並宮野古井藤増森河内

G K F P (審・能波) P T (3) 11

得001340160000
山口 村山田前村水本村藤田永本
中岡吉大上清善吉佐藤福西

埼 玉 17 (審・大坂) P T (1) 15

〔戦評〕福西のロングシュートでスタートを切った大阪は、堅い守りからの速攻やリズムのいいボス

トプレーで攻撃するが、中頃よりミスが目立った。逆に埼玉は、残り10分から佐藤のロングシュートなどで得点をあげ、8-8で折り返した。

得000101062204
大阪 口住村本橋 上西河本西木
大西西橋三 井福留岸中八

G K F P (審・中辺) P T (2) 16

得0011210100101
埼玉 武原優島引熊久部林子林木
箕藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤

2 回戦 神奈川 12 (審・賀) P T (4) 17

〔戦評〕立ち上がり固さの見られる滋賀は10分過ぎまでノーゴール

これに対し、神奈川は持ち前のパスワークで着々と加点し、20分までに7-1とリード。しかし残り5分、ようやくリズムが出てきた滋賀はよく動き4点取り、前半8-5で終了。

後半に入っても滋賀のリズムは良く、5分で8-8の同点に追いつく。ここで2本のペナルティ

スローを落とした滋賀から流れは神奈川へ。2点を連取したのが最

最終的に効き、1点差で辛くも神奈川で逃げ切った。

得00212241010000
滋賀 城池野田佐智香本陽居山出
圓棚矢山嶋越山吉山浅松井

G K F P (審・清水) P T (2) 11

得004402000020
〔神奈川〕田川上山藤田袋端水口井藤
森春井奥佐山島村清山松伊

宮 城 12 (審・岡本) P T (3) 12

〔戦評〕ゲーム開始早々、右サイドからのシュートで先行した京都は、リズムに乗り、4-2とリードした。しかし、宮城もエース佐藤(里)の切れの良いロングシュートで追いかけて4点連取し、前半の主導権を握った。後半に入ると、両チームともにシュートが決まらず、ロースコアの息づまる接戦となった。しかし、セット力に勝る宮城は、残り10分を切って連取し、接戦にピリオドを打った。

得0001221000131
京都 景中越田場藤野本 谷中浦
梅田鳥原馬佐立杉 長竹松

G K F P (審・能波) P T (3) 9

得0012110600100
〔宮城〕野幸倉友沼木森里裕澤純沢
藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤

OSAKI



電気をみちびく。

未来へみちびく。

— 計測と制御 —



大崎電気工業株式会社

本社 千141 東京都品川区東五反田2-2-7
電話 (03) 443-7171(代表) FAX (03) 447-5844

東 京 20 (13-9) 18 石 川

〔戦評〕石川が立ち上がりからよく動き、谷本からの展開でカットインからサイドシュート、阿部のシュートで10分まで5-1とリード。東京も速攻で反撃してリズムをつくり、ペナルティスローなどで15分に1点差まで迫る。残り10分追いつ追われつの好ゲーム。9-7で前半を終了。

後半に入り、東京の速攻、桐谷のジャンプシュートで得点、石川もエース谷本のジャンプシュートで得点し、一進一退の展開。残り3分、ポストシュートで18-18の同点から残り1分に速攻を決めて東京が勝利した。

得点	0	0	4	6	0	0	0	2	0	2	0	1	5	0
石川	前	田	部	本	田	本	田	下	田	下	村	坂		
小阿	谷	西	山	大	谷	高	松	石	金					
G K	F	P	(番	岡	本)	P	T	(4)	18	
塚島	橋	田	印	澤	社	谷	間	下	宮	藤				
得点	0	0	1	5	4	0	0	0	7	1	0	0	2	
戸小	高	村	執	中	中	桐	本	木	鷲	佐				

山 口 17 (10-7) 16 崎 玉

〔戦評〕小雨の降る中で埼玉はロングとポスト、山口は速攻を中心とした攻めで中盤4-4までせり合うが、結局、前半は以後埼玉がリードして9-7で折り返した。後半に入り、山口が速攻とミド

ルで9-9、両チームともポスト攻撃を中心にシューティングとなり、残り5分、埼玉がPTを決めて14-14。残り3分から、PT、速攻で山口17-15、終了間際に埼玉がPTを決めるが、結局17-16で山口が勝利をものにした。

得点	0	0	5	2	3	0	4	1	1	0	0	0	0
武原	優	島	引	熊	久	部	林	子	林	木			
玉	笠	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤			
行小	佐	長	地	大	佐	渡	紅	金	小	佐			
G K	F	P	(番	秋	永)	P	T	(3)	16
村山	田	前	村	水	本	村	藤	田	永	本			
得点	0	0	4	5	1	0	3	3	0	1	0	0	0
山	中	岡	吉	大	上	清	善	吉	佐	藤	福	西	

準決勝

神奈川 20 (10-5) 14 宮 城

〔戦評〕両チームともロング、速攻と良いゲーム内容であった。神奈川10-9で前半を終了する。後半に入り、宮城・佐藤(里)のロングが入らず、逆に宮城の速攻で

得点	0	0	2	4	2	1	0	4	1	0	0	0	0
野	幸	倉	友	沼	木	森	里	裕	澤	純	沢		
今	伊	片	大	大	鈴	大	佐	佐	相	伊	小		
G K	F	P	(番	岩	崎)	P	T	(0)	14
田	川	上	山	藤	田	袋	端	水	口	井	藤		
得点	0	0	5	5	2	3	4	0	0	0	0	1	0
森	春	井	奥	佐	山	島	村	清	山	松	伊		

加点、20-14で終了する。
東 京 23 (13-8) 16 山 口

〔戦評〕前半、両チームとも動きが固くミスが目立った。東京は、ミスからの速攻や執印のステップロングなどで着実に加点。山口は吉村の速攻、回り込みで対抗するが、前半13-8山口で終了する。後半9分、東京・執印の退場に

乗じて山口は3点差までつめ寄りそこから一進一退の攻防を繰り返すが、18分からの速攻を決められ、勝負が決定づけられた。ミスの多い試合であった。

得点	0	0	2	1	7	0	0	0	5	3	0	2	3
塚	島	橋	田	印	沢	社	谷	間	下	宮	藤		
戸	小	高	村	執	中	中	桐	本	木	鷲	佐		
G K	F	P	(番	尾	高)	P	T	(3)	23
山	中	岡	吉	大	上	清	善	吉	佐	藤	福	西	



少女女子優勝の東京の桐谷のカットイン

3位決定戦

山 口 16 (10-6) 8 宮 城

〔戦評〕前半、宮城はシュートらしいシュートが少なくとも山口GKの好守もあり、一方的な展開となった。12分過ぎやつと1点を返して1-4とするも固さはとれず反則、シュートミスを繰り返して、17分に1-8、前半終了時までは2-10とさらに開いた。後半、リズムが出てきた宮城が必死の反撃をするが、GKの再三の好守に阻まれ、追いつけるまで

得点	0	0	2	2	1	3	1	5	1	1	0	0	0
村	山	田	前	村	水	本	村	藤	田	永	本		
今	伊	片	大	大	鈴	大	佐	佐	相	伊	小		
G K	F	P	(番	岩	崎)	P	T	(1)	8
野	幸	倉	友	沼	木	森	里	裕	澤	純	沢		

決勝

東 京 25 (16-9) 18 神 奈 川

〔戦評〕コンビプレーを身上とする神奈川とエース執印を中心に多彩な攻撃を持つ東京の白熱した展開が続く。中盤、東京の高いディフェンスを攻めあぐねた神奈川にミスが出て20分で9-6と東京リード。しかし残り2分、神奈川が3連続得点、9-9で終了。

後半に入り、神奈川の佐藤が退場の間に東京が4点取り、12分で17-12と5点リードを奪い主導権を握る。その後神奈川も反撃を試るが、流れを変えることが出来ず、点差は徐々に開いた。堅いディフェンスと着実な試合展開をした東京の快勝であった。

得点	0	0	4	2	10	0	0	4	4	0	1	0	0	
塚	島	橋	田	印	沢	社	谷	間	下	宮	藤			
戸	小	高	村	執	中	中	桐	本	木	鷲	佐			
G K	F	P	(番	井	上	崎)	P	T	(1)	25
田	川	上	山	藤	田	袋	端	水	口	井	藤			



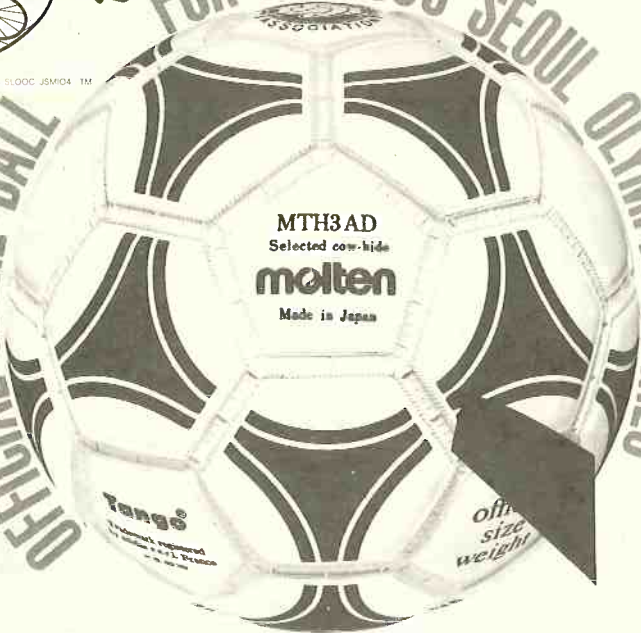
'88ソウルオリンピック 公式試合球

FOR THE 1988 SEOUL OLYMPIC GAMES



© 1983 S.L.O.O.C. JSM04 TM

OFFICIAL GAME BALL



MTH3AD
Selected cow-hide
molten
Made in Japan

Tango®
Molten's registered
trademark for all Molten
balls

off
size
weight

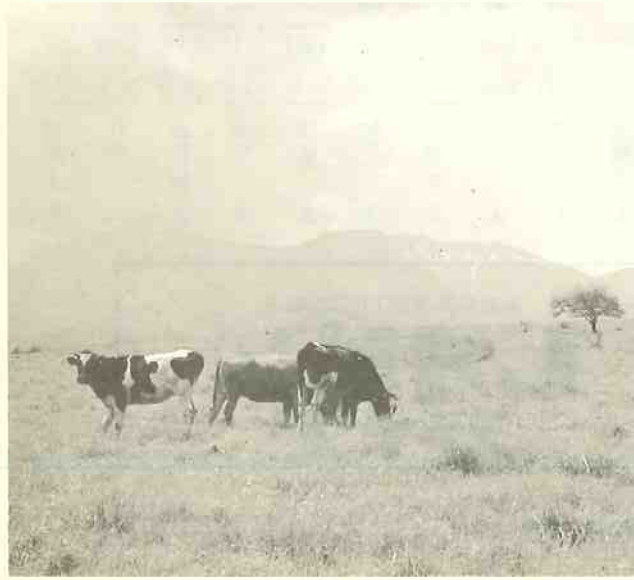
日本で最初の国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認球、モルテンハンドボール。その独特のリップ形状とパネル間の段差による“32面体ノンスリップ構造”で、確かな手がかりをつくり上げ、世界中のハンドボーラーから高い信頼を集めています。そしていま、新たに'88ソウルオリンピックの公式試合球に決定！その真価を発揮します。

molten®

株式会社 **モルテン**

東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 千130 ☎(03)625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・札幌・ロサンゼルスU.S.A.・デュッセルドルフW.G.

果樹園と高原と。 山梨の自然のおいしさを お菓子にたくして、日本全国へ。



Châteraisé

株式会社シャトレーゼ

山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 千400-15
電話(0552)66-5151(大代)

各地学生秋季リーグ戦

北海道学生

▼男子1部

函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大
30	18	30	45	30	43	31	51	34	23	52	23	23	23	23	23	23	23	23	23
1317	711	1416	2421	1515	1726	1912	2625	1618	1211	2527	167	167	167	167	167	167	167	167	167
1311	710	153	44	94	52	1410	40	86	88	64	1211	1211	1211	1211	1211	1211	1211	1211	1211
24北海学園大	17北海学園大	18北海学園大	8医学部大	13北道大	7北道大	24北海学園大	4函館大	14北海学園大	16医学部大	10北海学園大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大	23函館大

▼男子1部

函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大
21	30	21	40	21	30	21	40	21	30	21	40	21	30	21	40	21	30	21	40
1110	1515	1110	2020	1110	1515	1110	2020	1110	1515	1110	2020	1110	1515	1110	2020	1110	1515	1110	2020
45	1214	45	128	45	1214	45	128	45	1214	45	128	45	1214	45	128	45	1214	45	128
9北	26医学部大	9北	20函館大	9北	26医学部大	9北	20函館大	9北	26医学部大	9北	20函館大	9北	26医学部大	9北	20函館大	9北	26医学部大	9北	20函館大

▼女子

函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大	函館大	北道大
21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18
714	813	714	108	714	813	714	108	714	813	714	108	714	813	714	108	714	813	714	108
59	77	59	73	59	77	59	73	59	77	59	73	59	77	59	73	59	77	59	73
14北星学園大	14北海道教育大旭川分校	14北星学園大	10北星学園大	14北星学園大	14北海道教育大旭川分校	14北星学園大	10北星学園大	14北星学園大	14北海道教育大旭川分校	14北星学園大	10北星学園大	14北星学園大	14北海道教育大旭川分校	14北星学園大	10北星学園大	14北星学園大	14北海道教育大旭川分校	14北星学園大	10北星学園大

道教育大函館分校(1勝1分3敗)⑥北海学園大(5敗)

早大	中大	日大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大
24	27	33	24	25	22	24	25	22	24	25	22	24	25	22	24	25	22	24	25	22
1212	1215	1518	1113	1015	139	1212	1015	139	1212	1015	139	1212	1015	139	1212	1015	139	1212	1015	139
1112	159	1013	812	128	118	1112	128	118	1112	128	118	1112	128	118	1112	128	118	1112	128	118
23法大	24日大	23法大	20中	20国士大	19順天大	23法大	20中	20国士大	19順天大	23法大	20中	20国士大	19順天大	23法大	20中	20国士大	19順天大	23法大	20中	20国士大
順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大
1410	139	1714	169	1314	1012	1410	139	1714	169	1314	1012	1410	139	1714	169	1314	1012	1410	139	1714
148	1012	1513	129	119	126	148	1012	1513	129	119	126	148	1012	1513	129	119	126	148	1012	1513
22法大	22国士大	28早大	21法大	20順天大	18順天大	22法大	21法大	20順天大	18順天大	15筑波大	22法大	21法大	20順天大	18順天大	15筑波大	22法大	21法大	20順天大	18順天大	15筑波大
順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大	筑波大	中	国士大	順天大	日大	日体大

早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大	早大	筑波大	日体大
26	30	24	26	30	24	26	30	24	26	30	24	26	30	24	26	30	24	26	30	24
1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159
1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814
26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大
1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159	1115	1218	159
1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814	1412	87	814
26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大	26国士大	15中	22日体大

滋養強壯剤
薬用人参・牛黄・大蒜製剤

キョーレオピン®

レオピン®

ファイブ

効能・効果

○血養強壯○虚弱体質○肉体的疲労・酒後の体力低下○胃腸障害・栄養障害○発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給


キョーリン製薬株式会社
〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号
☎06(458)890140

〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号
☎03(293)335140

(7敗)

〔最優秀選手〕

久保田昌俊(筑波大)

〔優秀選手〕

GK 片山 聡(筑波大)

F P 津金秀行(筑波大)

正田雅己(筑波大)

佐藤陽一郎(日体大)

金井憲司(日体大)

甲斐章義(早大)

猪瀬厚史(順天大)

〔得点王〕

飯島慶太(順天大) 50点

〔敢闘賞〕

浜川康一(中大)

〔新人賞〕

菰原克典(早大)

女子1部

東女体大 29	1712	2	7	9	日女体大
日体大 36	2115	5	7	12	東海大
筑波大 39	2019	7	8	15	東学大
東女体大 25	1510	3	8	11	日女体大
筑波大 36	1521	5	3	8	東学大
日体大 40	2020	4	8	12	東海大
日女体大 27	1611	1	11	22	日体大
筑波大 38	1919	6	5	11	東海大

東女体大 40
2119
8 11
19 東学大

筑波大 38
1919
3 4
7 東海大

日体大 31
2110
1010
20 日女体大

東女体大 30
1515
5 3
8 東学大

東学大 17
9 8
8 8
16 東海大

筑波大 19
10 9
8 8
16 日女体大

東女体大 23
14 9
9 13
22 日体大

筑波大 26
14 12
5 4
9 日女体大

東学大 16
10 6
8 6
14 東海大

日体大 24
11 13
1 11
22 東女体大

日女体大 22
7 15
12 5
17 東海大

筑波大 25
14 11
10 10
20 東女体大

日体大 43
21 22
8 7
15 東学大

日女体大 30
13 17
5 3
8 東海大

日体大 46
24 22
1 13
24 東学大

東女体大 24
13 11
1 11
22 筑波大

日女体大 23
13 10
1 6
17 東学大

東女体大 32
18 14
2 2
4 東海大

〔優秀選手〕

GK 吉村佐和子(筑波大)

F P 相川貴子(筑波大)

和山陽子(筑波大)

中山ちはる(筑波大)

藤井直美(東女体大)

楠富美子(東女体大)

市来未央(日体大)

〔得点王〕

竹吉由江(日体大) 88点

〔敢闘賞〕

井出めぐみ(日女体大)

中村美由紀(東学大)

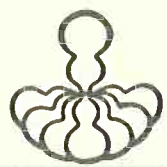
〔新人賞〕

村山みどり(東女体大)

東海学生

男子1部

筑波大 23	1310	10 9	19	日体大
日女体大 25	1015	9 10	19	東学大
東女体大 37	2215	1 4	5	東海大
筑波大 31	1516	16 6	22	日体大
〔順位〕①筑波大(9勝1敗)②				
東京女子体育大(8勝2敗)③日				
本体育大(6勝4敗)④日本女子				
体育大(5勝5敗)⑤東京学芸大				
(2勝8敗)⑥東海大(10敗)				
〔最優秀選手〕				
鋤崎浩美(筑波大)				
名城大 42	2220	2112	33	愛教大
中京大 26	1412	1211	23	名
中部大 31	1516	13 6	19	愛学大
名	1610	9 16	25	愛教大
名城大 33	1716	12 9	21	名
中京大 26	1313	12 11	23	中部大
〔順位〕①中部大(4勝1敗)②				
中京大(4勝1敗)③名城大(4				
勝1敗)④愛知学院大(2勝3				
敗)⑤名古屋大(1勝4敗)⑥愛				
知教育大(5敗)※①③は愛教				
大との対戦を除く得点差による。				



創業70年

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

▼女子

中京大 22	中京女大 22	愛教大 21	中京大 35	中京女大 30	中京女大 36	中京大 32	愛教大	中京大 24	〔順位〕①中京女大(5勝1敗) ②中京大(5勝1敗)③愛知教育大(2勝4敗)④日本福祉大(6敗)※①②は日福大との対戦を除いた得点差による。
7 15	18 10 8	2 5	22 13	12 18	18 18	16 16	不戦勝	13 11	
10 8	10 8	2 5	1 1	8 5	3 2	1 2	日福大	22 中京女大	
18 愛教大	5 日福大	7 日福大	2 日福大	13 愛教大	5 日福大	3 日福大	日福大	22 中京女大	

関西学生

▼男子1部

大経大 33	大経大 35	同大 23	大経大 24	京産大 23	京産大 24	大経大 24	同大	大経大 25	天理大 28	京産大 20	大経大 31	大経大 26	大経大 30	大経大 37
14 19	19 16	13 10	9 15	11 12	12 12	10 6	19 19	12 13	16 12	11 9	14 17	17 13	17 13	16 21
7 5	11 9	10 8	10 9	10 9	9 12	4 8	4 7	4 9	10 12	7 10	15 8	14 8	8 11	10 5
12 桃山学大	20 京産大	18 京教大	19 京教大	19 桃山学大	21 天理大	12 同大	21 京教大	13 桃山学大	22 京教大	17 同大	23 天理大	22 京産大	19 同大	15 天理大

▼女子1部

桃山学大 19	京産大 35	桃山学大 25	天理大 23	大経大 21	〔順位〕①大阪経済大(6勝)②大阪体育大(5勝1敗)③京都産業大(4勝2敗)④同志社大(2勝4敗)⑤天理大(2勝4敗)⑥桃山学院大(2勝4敗)⑦京都教育大(6敗)	大経大 26	武庫川大 33	大経大 26	武庫川大 33	大経大 26	武庫川大 33	大経大 26	大経大 28	関外大 17
13 6	20 15	14 11	10 13	12 9	16 10	20 13	17 16	15 11	20 13	16 16	14 12	12 16	10 7	10 7
9 9	13 5	7 9	12 10	9 7	4 7	5 3	3 9	6 11	5 3	5 1	3 9	9 8	6 5	6 5
18 天理大	18 京教大	16 京教大	22 同大	16 大経大	11 大経大	8 京教大	17 関外大	17 関外大	8 京教大	6 京教大	12 成蹊短大	17 成蹊短大	11 京教大	11 京教大

武庫川大 28	天理大 30	武庫川大 32	天理大 33	大経大 31	大経大 38	京教大 15	大経大 24	武庫川大 39	京教大 16	天理大 31	天理大 27	成蹊短大 23	大経大 17	〔順位〕①大阪体育大(6勝)②武庫川女大(5勝1敗)③天理大(4勝2敗)④京都教育大(2勝4敗)⑤大阪教育大(2勝4敗)⑥成蹊女子短大(1勝5敗)⑦関西外語大(1勝5敗)
12 16	14 16	17 15	16 17	17 14	20 18	7 8	11 13	19 20	11 5	12 19	15 12	12 11	7 10	
5 8	9 11	7 7	5 3	10 7	6 7	8 3	7 5	2 2	10 5	12 9	11 10	7 11	9 7	
13 天理大	20 成蹊短大	14 成蹊短大	8 京教大	17 成蹊短大	13 関外大	11 成蹊短大	12 天理大	14 関外大	15 大経大	21 関外大	21 関外大	18 関外大	16 武庫川大	

一瞬のきらめきと
積極果敢な
チャレンジャー

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつぼと化してしまう。

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場



本社/東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)292-5411

第13回日本リーグ前期 (10月23日～11月27日)

男・女とも大激戦を展開

男子

◇10月23日

(香川・香川町総合体育館)

大同特殊鋼 26 [141|141] 25 三陽商会

〔戦評〕前半は、大同のサイドシュート、ポストプレーが冴え、1点差でリードした。後半3分過ぎに三陽が一時リードし、一進一退の攻防となったが、大同の速攻が冴え、辛くもふり切った。

得001306328200	陽川田	山口塚川口田方村原	25
〔宇吉〕	清田大砂山浜実河吉	(3)	
G K	F P	〔審・真木柳原〕	P T
〔大分・県立体育館〕			
得008132041133	同村吉中村生石井浜本取田木	(4)	26

◇10月30日

(大分・県立体育館)

湧永製薬 17 [9|7] 16 本田技研

〔戦評〕前半15分まで5-2と湧

永がリード、20分過ぎに本田は連続ペナルティスローを得て、結局前半は9-7と湧永のリードで折り返す。

後半15分から両チームとも早いテンポで攻撃をしかけ、追いつ追われつのゲームとなる。25分過ぎやや荒いディフェンスが目立つようになる。残り1分、本田に負傷退場者が出て、結局攻め切れずにタイムアップとなる。

得0020221330050	得006401210300	〔本〕	〔大橋真福藤尾内粟田山山平〕	(4)	16
G K	F P	〔審・中本福田〕	P T		
〔神奈川・秋葉台文化体育館〕					
得006401210300	〔湧〕	〔永〕	〔藤原村田川沢取田原塚本〕	(0)	17

◇10月30日

(神奈川・秋葉台文化体育館)

日新製鋼 29 [136|141] 28 大崎電気

〔戦評〕前半は一進一退のゲーム。終了30分前、日新はスカイプレー、速攻とたて続けに2点を入れ、前半は16-14と日新がリード。

後半はやや日新有利の展開となったが、大崎も粘って1点差で残り30秒ペナルティスローを得た。しかし、これはずして結局1点差で日新が逃げ切った。

得004480530004	得000574204700	〔新〕	〔田〕	(1)	29
G K	F P	〔審・菊池羽田〕	P T		
〔岩手・紫波町立体育館〕					
得000574204700	〔日〕	〔武〕	〔西高甲日堀藤野木〕	(1)	29

◇11月3日

(岩手・紫波町立体育館)

大崎電気 27 [134|112] 21 大同特殊鋼

〔戦評〕18-18で迎えた大同のペナルティスローを大崎・矢内が阻止して、流れが大崎へ。大同はその後、植木の退場で5人での防御となったが、これは大同がよく

しのだ。菅田の2点連取、宮下の3点連取と苦しいところでたみかけるような速攻を見せ、また勝負どころでよく守った大崎がせり勝った。

得006330005211	得000774211000	〔新〕	〔日〕	(2)	22
G K	F P	〔審・菅野田〕	P T		
〔鳥取・境港市民体育館〕					
得000774211000	〔新〕	〔田〕	〔山木斐野田本中村〕	(2)	22

◇11月5日

(山口・徳山市体育館)

本田技研 24 [131|101] 22 日新製鋼

〔戦評〕前半立ち上がり、お互い激しいディフェンスでシュートがなかなか打てず、得点が入らなかつた。20分過ぎに本田が2名の退場者を出して得点が動き出し、日新のスカイプレーから連続4点が入り、前半は日新の1点リードで

終了した。後半に入り、日新の西山が得点を重ねるが、本田も山村、田口で追いつき、一進一退のゲームとなった。残り時間7分、日新に退場者が出て本田が逆転し、そのまま逃げ切った。

得00102106233201	得00049432336000	〔陽〕	〔同〕	(5)	20
G K	F P	〔審・馬場〕	P T		
〔鳥取・境港市民体育館〕					
得00049432336000	〔湧〕	〔永〕	〔田原村田川沢取田原塚本〕	(5)	31

◇11月6日

(鳥取・境港市民体育館)

湧永製薬 31 [174|128] 20 三陽商会

〔戦評〕前半、両チームとも厳しいディフェンスチェックにあり、攻めあぐむが湧永が奥田のサイドシュートでベースをつかみ、得点を重ねる。一方三陽商会は、シュートミスもあり、15分過ぎに2-8と点差が開いた。その後、三陽も浜田、実方のロングシュート、カットインなどで8-4として折り返す。

後半に入ると、多彩な攻めを繰り出す湧永に対して、三陽は湧永の高いディフェンスに攻撃のリズムをつかめず、残り時間も少なくなつて三陽の速攻が決まりだしたが、時すでに遅かつた。

得002106233201	得0049432336000	〔陽〕	〔同〕	(5)	20
G K	F P	〔審・馬場〕	P T		
〔鳥取・境港市民体育館〕					
得0049432336000	〔湧〕	〔永〕	〔田原村田川沢取田原塚本〕	(5)	31

◇11月12日

(広島・広島県立体育館)

湧永製薬20 [12|71] 18 大同特殊鋼

〔戦評〕前半は両者どちらも譲らず、ガッブリ四つに組んで1点を争う好ゲームとなった。

後半は、大同が主将・高村を中心に攻めるが、湧永の堅い守りにあい、決め手を欠く。その間に湧永は玉村、河原、奥田らの連続シュートで水をあけた。大同のシュートミスもあるが、湧永の一人一人の好守が光った。

得000611502221000
同村吉中村生石井浜本取田木
〔大同〕秋田高朝明河横中名海植

GK F P (審・岡村)

〔永〕 田原村田川沢取田原崎
〔湧徐〕 多河玉堀中長荷奥楡小
得0047120014410

◇11月13日 (宮城・県スポーツセンター)

大崎電気22 [13|106] 16 本田技研

〔戦評〕前半、両チームGKの活躍で、15分まで2-1というロスコアであったが、大崎がロングからんだポストプレーで抜け出し、前半を9-6とリードした。後半、大崎のディフェンスが本田の攻撃を阻止し、速攻でリードを広げ、勝利を得た。

〔新田〕 田山木斐野田本中村
〔日森〕 武西高甲日堀藤野木
得0006752263200

GK F P (審・藤村)

〔大崎〕 辺岡田田藤田本迫田内下内
〔大渡松〕 大武首中山越菅山宮矢
得00333133030315

GK F P (審・大河原)

〔本〕 大橋真福藤尾内栗田山山平
〔田〕 畑本砂島井上藤屋口本村子
得000014022211500

◇11月13日 (栃木・栃木市総合体育館)

日新製鋼33 [1617|1714] 31 三陽商会

〔戦評〕開始早々、ポストのノーマークシュートを両GKが阻止し盛り上がった滑り出しとなった。両チームともポストに意識的にパスを通そうとしたが、三陽はラストパスがつかず、日新と比べ失敗したパスの数がそのまま得点差に表われた。前半の中盤になると、そのこぼれ球が日新の速攻につながり、日新が3連続得点しベイスをつかんだ。

後半になると、両チームとも退

GK F P (審・田村)

〔得〕 0028052284000
〔陽田〕 家口塚川口田方藤原
〔宇吉〕 清田大砂山浜実安吉
得0001253402200

◇11月19日 (山口・下関市体育館)

湧永製薬25 [1312|910] 19 日新製鋼

〔戦評〕前半、日新のディフェンスがよく動き、湧永は攻めあぐんでなかなか得点することができなかった。逆に日新は武田、西山のロングを中心に得点し、日新がリードしていく展開になったが、湧永は20分にGKが交代してから攻守のリズムが良くなり、25分に初めてリードして2点差で前半を終了した。

後半、湧永のリズムも良くなり、ポスト、サイド、ロングとバランスが良くなり、点差を広げていった。

〔新田〕 田山木斐野田本中村
〔日森〕 武西高甲日堀藤野木
得0001253402200

GK F P (審・福本)

〔湧徐〕 藤原村田川沢取田原塚本
〔日森〕 井河玉堀中長荷奥楡鎌藤
得00583311421000

◇11月20日 (福岡・北九州市立体育館)

大崎電気33 [1914|107] 17 三陽商会

〔戦評〕大崎は固いディフェンスからの速攻と大型選手のロングシュート、たてブロックと着実に点を重ねる。三陽商会は、相手チームの高いディフェンスに悩まされながらも、良いひきつけからのポスト攻撃やカットインにより得点するが、7点差で前半を終了する。後半も大崎は着実に得点し差を広げる。三陽もシュートを試みるが、高いディフェンスとキーパーの攻守に阻まれ、苦しい展開となった。

GK F P (審・赤山)

〔得〕 00004001620004
〔陽田〕 家口塚川田方村原口
〔宇吉〕 清田大砂浜実河吉山
得00704611701116

◇11月23日 (愛知・豊田市体育館)

本田技研25 [1015|139] 22 大同特殊鋼

〔戦評〕前半は田口の巧みなパスワークから藤井、内藤がロングを決めて本田がリードを奪う。逆に後半は気迫のディフェンス、高村のフェイントからの崩しで大同が



■料金(税・サ込)
シングルA... 6,500円
シングルB... 6,900円
シングルC... 6,700円
ダブル... 11,000円
ツイン... 10,600円



名古屋シャムピアホテル 千460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より西へ徒歩5分
地下鉄東山線栄町駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分



■料金(税・サ込)
シングルA... 6,100円
シングルB... 6,500円
シングルC... 6,700円
ダブル... 11,000円
ツイン... 10,600円

大阪シャムピアホテル 千530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から南扇まで徒歩12分

● 赤坂シャムピアホテル ● 青山シャムピアホテル ● 大阪シャムピアホテル ● 防府シャムピアホテル ● 姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(キョンジュ市) 東京事務所 ☎03(586-7571)

★予約センター 大阪予約センター ☎06(312)1751 北陸予約センター<金沢> ☎0762(40)0890
東京予約センター ☎03(583)1001 北海道予約センター<札幌> ☎011(232)3731 防府予約センター ☎0835(21)6601
名古屋予約センター ☎052(203)5489 東北予約センター<仙台> ☎022(224)0078 九州予約センター ☎092(714)3581

追い上げた。残り5分、中本の3連続カットインで大同が2点差まで追い上げたが、ペナルティースローを本田GK橋本が好守、大同の勢いを止めて逃げ切った。

得000523021711
同村吉中村生石井浜藤本取木
〔大上秋田高朝明河横佐中名植〕

G K F P (審・日比合) P T (0) 22

〔本田〕畑本砂井上藤屋池口本村子
得002704403230
〔大橋真藤尾内粟小田山山平〕

◇11月26日 (三重・四日市市体育館)

〔本田技研〕鹿 24 [1212 | 12] 21 三陽商会

〔戦評〕ここまで4敗と勝ち星をあげることができない三陽は、立ち上がりより鋭い動きを見せ、一時2-0とリードしたが、本田は真砂を中心に多彩な攻めを見せ、12-9として前半を終了。後半に入り、両チームともシ

得000302644200
〔陽川田〕関口塚川口田方村原
〔三宇吉〕清田大砂山浜実河吉

G K F P (審・岩本) P T (3) 21

〔本田〕畑本砂井上藤屋池口本村子
得0054051000270

ソーゲームをくり返したが、三陽の逆転には至らなかった。

◇11月26日 (石川・金沢市総合体育館)
日新製鋼 21 [1011 | 8] 16 大同特殊鋼

〔戦評〕前半、両チーム慎重に攻め、一進一退。やや日新のペースで試合が進み、11-8で前半を終る。ハーフタイム時、落雷による停電でハーフタイムが延長された。水入りの後、機を見ては日新が速攻をかける。大同GK秋吉もよく踏んばったが、ジワジワ点差をあけられる。大同は攻撃ミスも多く、点につながらなかった。

得000162011311
同村吉中村生石井浜藤本取木
〔大上秋田高朝明河横佐中名植〕

G K F P (審・古部羅) P T (1) 16

〔新田〕田山木斐野田本中村
得000443201511
〔日森谷森〕武西高甲日堀藤野木

◇11月27日 (富山・高岡市民体育館)
湧永製薬 28 [1414 | 10] 19 大崎電気

〔戦評〕前半、湧永は河原を中心
にチャンスに確実にシュートを決め、着々と得点を重ねるが、大崎は再三のシュートチャンスを湧永GK井藤の好守に阻まれ、リードを許す。

後半、両チームともディフェンスが荒くなり、激しいシュートの打ち合いとなり、大崎は首藤のロングなどにより必死に点差を詰めようとするが、湧永は玉村、長沢などの活躍により逃げ切った。

〔前期順位〕
①湧永製薬(5勝) ②大崎電気(3勝2敗) ③日新製鋼(3勝2敗) ④本田技研鈴鹿(3勝2敗) ⑤大同特殊鋼(1勝4敗) ⑥三陽

女子

◇10月23日 (香川・香川町総合体育館)

大崎電気 29 [1712 | 8] 14 シャツ
〔戦評〕前半から大崎・金のスタンディングシュートや尹のミドルシュートがよく決まり、前半を12-6とリードした。後半に入っても着々と加点、一方シャツレーゼもよく応戦したが、ミドルシュートがディフェンスの手に当たり、思うように攻められなかった。

得0003120151001
〔山葉崎道沼沼林寺方岸原侯〕
〔シャツ〕丸千嶋海松黒小生山高小

G K F P (審・野竹中村) P T (2) 14

〔本田〕木方田尾永川原口田木花順
得00010032211910
〔大佐森松須前梅江野鈴金玉〕

商会(5敗)※②④位は、同勝点のチーム間の得失点差による。

得00361113100007
〔大渡〕矢松大武首中山越菅山宮

G K F P (審・阿部羅) P T (2) 19

◇11月30日 (大分・大分県管総合体育館)


立石電機 25 [1411 | 13] 19 大和銀行
〔戦評〕前半、好調な滑り出しを見せた立石は、ディフェンスも良く、11-6と5点をリードする。後半は一進一退のシーソーゲームであったが、立石が野嶋の活躍、追い上げられた時の中山のパスカット、速攻でペースをつかみ、大和をふり切った。

得006232015000
〔和見〕口田瀬村池本辺川瀬田井
〔大増〕坂丸赤上小藤渡葉木松平

G K F P (審・高森山) P T (1) 19

〔立石〕本島口内口中田嶋本津山嘉
得000001110933344
〔岡川山山江田横野橋武中比〕

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラ シムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

TACHIKARA 株式会社
東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

◇10月30日

(神奈川・秋葉台文化体育館)

日 本 16 (8-5) 11日立栃木

〔戦評〕前半立ち上がりは日立がリードしたが、15分過ぎから無得点に終り、逆にビクターが2点をリードして前半を終了。

後半もビクターのペースで進みG Kの好守などで日立の得点を5点に押さえて勝った。

得000000310331
立)本津原永田岸苗村田井鶴塚
〔日〕岡梅菅神柳山尾中岡新吉飯

G K F P (審・浜田)

〔日〕橋藤田川條松本田岡村内
〔小〕高武長枝下平根太永中山
得003711013000

◇11月3日

(岩手・紫波町立体育館)

大崎電気44 (2024-1413) 27立石電機

〔戦評〕金玉花からのパスで、尹のロング、ポスト松尾、また自らのシュートで前半24点をあげた大崎が大きくリード。

後半に入っても、大崎の得点ラッシュは止まらず、44得点をあげ両チーム得点71点と新記録が続出した。

立石も野嶋、武津らが得点をあげながら、大崎のゴールラッシュには及ばなかった。

得00142200817440
石)本鳥口内口中田嶋本津山嘉

〔立〕岡川山山江田横野橋武中比

G K F P (審・小友)

〔大〕木片田尾永川原口田木花順
〔崎〕佐宗森松須前梅江野鈴金尹
得0015503530001988

◇11月5日

(山口・徳山市体育館)

日 本 25 (1312-9) 18大和銀行

〔戦評〕前半の滑り出し、大和の小池、斐川が得点を重ね、2-0と順調なスタートを切ったかに見えたが、ビクターも5分には同点にする。その後、25分まで1点を争う白熱したゲーム展開であったが、残り5分、ビクターのキーパーの守りに阻まれ、大和は得点できず、前半を12-9で終る。後半は大和が先に得点し、2点差に詰め寄るが、ビクターも速攻、サイド攻撃で得点を重ね、得点差を広げ

得003133215000
和)見口田瀬村池本辺川瀬田尾

〔大〕増坂丸赤上小藤渡藁木松高

G K F P (審・山根)

〔日〕橋藤田川條松本田藤岡内
〔小〕高武長枝下平根太永中山
得00888310311000

G K F P (審・赤地)

得00888310311000

て25-18で勝利をものにした。

◇11月6日

(鳥取・境港市民体育館)

日立栃木20 (9-11) 20シャト

〔戦評〕前半は日立が速い動きからサイドシュート、カットインシュートを決め、出足5-0と優位に試合を進める。シャトレーゼも海道のロングシュートが決まりだし、11-9で折り返す。後半も一進一退の攻防が続くが残り6分のところで日立・山岸が退場となり、遂にシャトレーゼが追いつき、結局20-20で引き分けた。

得0025221111700
山)山藤崎道沢沼林寺原方原出

〔日〕丸工嶋海松黒小江生高井

G K F P (審・井上)

〔立〕本津原永岸苗村田毛井鶴塚
〔日〕岡梅菅神山尾中岡石新吉飯
得0001666040210

◇11月12日

(広島・広島県立体育館)

日 本 31 (1615-168) 24シャト

〔戦評〕シャトレーゼはエース海道を中心に攻めるが、精彩を欠き再三のペナルティースローもビクターのG K小口の好守に阻まれ、チャンスをつぶした。

後半は、シャトレーゼも元気を取りもどし、よく動いて互角に戦

つたが、地方に勝るビクターは、スピードに乗った自在の攻撃でシャトレーゼをふり切った。

得00111221112302
山)山藤崎道沢沼松寺方岸原宿

〔日〕丸工嶋海松黒小生山高宇

G K F P (審・中辺)

〔日〕橋藤田川條松本田藤岡内
〔小〕高武長枝下平根太永中山
得0051063141010

◇11月13日
(宮城・県スポーツセンター)

大崎電気37 (2116-1612) 28大和銀行

〔戦評〕大和はパスを多用し、大崎がダイフェンスを崩していくが、ダイフェンスの壁は厚く容易ではなかった。

反面、大崎は金、尹の力強いプレーで得点を重ねていく。これに対し大和は、マンツーマン・ダイフェンスから速攻で追いついたが、追撃及ばず終了した。

得00103224162000
和)見口田瀬村池本辺川瀬田尾

〔大〕増坂丸赤上小藤渡藁木松高

G K F P (審・高野)

〔崎〕木方田尾永川原口田木花順
〔大〕佐宗森松須前梅江野鈴金尹
得000090211550127

Your Staff Daiwa

これからの時代、情報と金融は(ダイワ)が大いにお役に立てる分野です。



大和銀行



◇11月13日

(栃木・栃木市総合体育館)

立石電機 21 [129-11] 18日立栃木山鹿

〔戦評〕日立がPTで先制、先手をとられた立石も反撃するが、日立のGKの好守で得点できなかつたが、中盤、山内、江口の活躍で19分に同点に追いつき、ディフェンスも立ち直り日立のシュートをカットし、それを速攻で決め、さらには比嘉のスカイプレーで加点し、前半を終えた。

後半、立石の速い攻撃に日立が退場者を出し、その間に立石は速攻、スカイで4連続得点、その後も着実に加点し13分には16-8まで差を広げた。日立も尾苗の活躍で追いついたが、21-18で立石の勝利となった。

得0011011111011
立本津原永田岸苗村田毛井鶴
〔日〕岡海菅神柳山尾中岡石新吉
G K F P [審・北井] P T (3) 18

〔石〕本島口内口中田嶋本津山嘉
〔立〕岡川山山江田横野橋武中比
得0001110050257
21 (0)

◇11月19日

(山口・下関市体育館)

大崎電気 38 [1820-1214] 26日立栃木

〔戦評〕前半から大崎は金、日立は山岸を中心に点の取り合いとな

るが、速攻、ポストプレーと攻撃が多彩な大崎がリードして折り返す。後半に入り、大崎は梅原、尹を中心に高く、厚いディフェンスからの速攻を決め差を広げた。

得000097061021
立本津原永岸苗村田毛井鶴塚
〔日〕岡梅菅神山尾中岡石新吉飯
G K F P [審・中村] P T (1) 26

〔大〕木片田尾永川原口田木花順
〔崎〕佐宗森松須前梅江野鈴金尹
得00040633000157
38 (4)

◇11月20日

(福岡・北九州市立総合体育館)

立石電機 23 [158-15] 15日立石鹿

〔戦評〕前半、ピクチャーは大型選手の手厚いディフェンスからの速い攻撃を生かし、点を重ねる。一方立石はフェイント、カットインなどで得点し、前半は2点のリードでピクチャーが折り返す。後半、立石はディフェンスがよくまとまり

得00610101021210
〔日〕橋藤田川條松本田藤岡内
〔立〕小高武長枝下平根太工永山
G K F P [審・高橋] P T (1) 14

〔石〕本島口内口中田嶋本津山嘉
〔立〕岡川山山江田横野橋武中比
得0011112033453
23 (0)

7分に逆転、その後も速攻、サイドにより順調に得点を重ねた。

◇11月23日

(愛知・豊田市体育館)

シャゼット 22 [111-8] 15大和銀行

〔戦評〕勝負のポイント前半残り5分にあった。海道を厚く守ってリードを続けていた大和だが、退場者が出た間隙について海道が4連続得点してシャゼットが抜け出した。大和は丸田を完全に止められ、最後まで波に乗れなかつた。

得00022242300
和見田木瀬村池本辺川瀬田
〔大〕増丸鈴赤上小藤渡葉木松
G K F P [審・川島] P T (2) 15

〔藤〕藤葉崎道沢林寺原方岸侯宿
〔野〕工千嶋海松小江生山小宇
得0031010101312
22 (4)

◇11月26日

(三重・四日市市体育館)

大崎電気 29 [1316-1011] 21日立石鹿

〔戦評〕大崎は立ち上がり5分には相手のミスに乗じて速攻を決め15分に6-4と逆転に成功。しかし、大崎は18分に金のシュートでリードを奪い、その後は多彩な攻撃で着々と加点、前半を16-11とした。後半に入ってもその差は縮

まらず、大崎は金、尹を軸に余裕のあるゲーム運びで勝利を収めた。

◇11月26日

(石川・金沢市総合体育館)

シャゼット 20 [1010-9] 18立石電機

〔戦評〕立ち上がりは、シャゼットが海道のロング、松沢のサイドとテンポよく得点を重ね先行したが、立石も野嶋の思い切りのよいロングで1点差としたところで前半が終了した。後半に入ってもシャゼットは立石は守りの乱れもあって着実に得点を重ねた。立石も武津のロングなどで追いついたが、野嶋の負傷退場という不運

得000400913010
〔石〕本口内口中田嶋本津山嘉島
〔立〕岡川山山江田横野橋武中比川
G K F P [審・細井] P T (4) 21

〔木〕木片田尾永川原口田木花順
〔崎〕佐宗森松須前梅江野鈴金尹
得00010253000117
29 (4)

〔山〕山崎道沢沼林寺原方岸侯藤
〔野〕丸嶋海松黒小江生山宇工
得01951100012000
20 (3)

も重なり、逆転はならなかった。

◇11月28日

(富山・高岡市民体育館)

大和銀行 22 [14-8] 18日立栃木

〔戦評〕大和は丸田を中心に快調なスタートを切るが、日立も丸田にマンツーマンにつき必死に食い下がる。しかし、それをかいくぐり、ステップ、ジャンプシュートがよく決まり、前半を4点差で終る。後半に入り、日立は山岸を中心にキーピングにより思うように得点できず、前半の4点差が縮まらず試合終了となる。

得0000440105440
立本津原永岸苗村田毛井鶴塚
〔日〕岡梅菅神山尾中岡石新吉飯
G K F P [審・竹野] P T (0) 18

〔和〕見口田木瀬村池本辺川瀬田
〔大〕増丸鈴赤上小藤渡葉木松
得00720162222000
22 (1)

〔前期順位〕
①大崎電気(5勝) ②立石電機山鹿(3勝2敗) ③日本ピクチャー(3勝2敗) ④シャゼット(2勝1分2敗) ⑤大和銀行(1勝4敗) ⑥日立栃木(1分4敗) ※②③位は、当該チームの対戦成績による。

昭和63年度A級審査合格者

小林 斂 (宮 城)	池田加一 (宮 城)	本田義昭 (神奈川)	松本 宏 (神奈川)	石川泰宏 (神奈川)
遠藤正伸 (新 潟)	高田和英 (石 川)	渡辺貞彦 (愛 知)	楓 健児 (愛 知)	溝口博一 (愛 知)
稲石典久 (愛 知)	木村真司 (和歌山)	田中邦彦 (京 都)	福井孝明 (大 阪)	松原誠起 (愛 媛)
武智誠治 (愛 媛)	佐藤利広 (香 川)	切通孝幸 (熊 本)		

昭和63年度B級審査合格者

守屋 賢 (宮 城)	高橋善浩 (山 形)	鎌田 聰 (山 形)	我孫子功 (山 形)	佐藤 靖 (山 形)
大 憲一 (山 形)	我孫子平 (山 形)	青木 薫 (山 形)	大沢由和 (岩 手)	佐藤睦朗 (岩 手)
佐々木義和 (秋 田)	佐藤文男 (秋 田)	今井典幸 (群 馬)	桜井 勝 (群 馬)	細木建夫 (東 京)
佐々木正徳 (東 京)	吉野 茂 (東 京)	江成元伸 (東 京)	金城和貞 (東 京)	吉田 治 (埼 玉)
井川 修 (埼 玉)	平野延行 (埼 玉)	土屋雅男 (埼 玉)	青柳 明 (埼 玉)	阿部健二 (埼 玉)
石井雄一 (埼 玉)	太利幸男 (埼 玉)	田中英俊 (埼 玉)	飯野弘司 (埼 玉)	池田 勝 (埼 玉)
水谷泰男 (埼 玉)	中野利一 (埼 玉)	伊藤治也 (埼 玉)	山口剛之 (埼 玉)	山田克彦 (埼 玉)
雨谷秀樹 (茨 城)	福田 弘 (茨 城)	堀井信也 (神奈川)	細井義彦 (神奈川)	松川純史 (神奈川)
我孫子清規 (神奈川)	斎田英二 (神奈川)	小口政則 (長 野)	成田 守 (新 潟)	藤崎 孝 (新 潟)
中村明裕 (石 川)	浜野大助 (石 川)	浅野幹也 (愛 知)	桐下忠明 (静 岡)	畑中 忍 (静 岡)
神谷 斎 (三 重)	坂本和寛 (三 重)	源野幸次 (大 阪)	咲本 薫 (京 都)	中森雅彦 (京 都)
岸本光夫 (京 都)	酒井 護 (京 都)	太田泰史 (京 都)	坂井良至 (愛 媛)	杉山孝広 (香 川)
真嶋洋二 (香 川)	多田宣行 (香 川)	清水 修 (高 知)	谷脇 敦 (高 知)	成岡 浩 (高 知)
大原雄二 (高 知)	山本和弘 (高 知)	武藤保宣 (福 岡)	四宮重明 (福 岡)	谷 新治 (福 岡)
吉村 浩 (福 岡)	新莊悌男 (福 岡)	葦原大三 (熊 本)	北島潤一 (熊 本)	山川 潔 (熊 本)
馬場口和久 (鹿児島)	久保田玄 (広 島)	中尾芳樹 (広 島)	長谷 実 (広 島)	高 俊文 (広 島)
吉本明人 (山 口)	大塚尚子 (岡 山)			

"WITH YOU"



先進のテクノロジーで明日を見つめます

あらゆる用途の特殊鋼、そして各種機械製品の供給を通じて未来社会の建設に参加している大同特殊鋼。私たちのテクノロジーは、宇宙開発に、原子力開発に、そしてあらゆるエレクトロニクス産業に、いま大きく花開こうとしています。より豊かな明日を、あなたとともに築くために——。

 **大同特殊鋼**

本 社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18(興銀ビル)
☎(052)201-5111(大代)
支 社/東京 支 店/大阪

未来をみつめる健康テフ/
asics
アシックス

オリンピックカンパニ



1964-1992

アシックスは
オリンピックカンパニの
オフィシャルスポンサーです。

走る、跳ぶ、投げる。
制空権を得るための

スカイハンド®

より高い跳躍とより長い滞空時間。
よりソフトな着地とより長い滞空時間。
この目的のためには、地道な長い練習の日々と、スピーディーなスローイング。
バイオメカニクスで育てられたウエイトと選手たち。
集中力と爆發力が必至の場。

SKYHAND®
ASICS Handball Wear

asics TIGER®
ASICS Handball Shoes

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1号 ☎(078)303-2233(専用)・(078)303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎(03)624-1814(専用)・(03)624-2221(大代表)
■Rは商標アシックスの登録商標です。

視界、360°

経済情勢の視界、良好ですか？

時々刻々と移り変わる情報をいかにすばやくキャッチして

いかに的確な判断を下していくか。これが資産運用の条件です。

東洋証券は、あなたの資産運用の水先案内人。

確かな情報網とキメ細かいサービスで、明日への視界をひろげます。



東洋証券

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話：03(274)0211 ■資本金：113億円強 ■社員数：1,400人
■店舗網：全国42店舗 海外：ロンドン・ニューヨーク・香港

中期国債ファンド

〈公社債投資信託・追加型〉〈設定・運用は日興投信〉

好利回りで、出し入れ自由

- 1ヵ月複利で好利回り。
- 1ヵ月据え置けば、手数料なしで出し入れ自由。
- 〈お申し込みは10万円以上1万円単位〉